

# 山梨学院大学学則

## 第 1 章 目的及び使命

- 第 1 条 本大学は、法令の定めるところに従い法学、経営学、栄養学、国際リベラルアーツ及びスポーツ科学の理論とその応用とを教授研究し、広い教養と深い専門の知識をもつ有為の人材を養成することを目的とする。
- 第 2 条 本大学法学部は、法学及び政治行政学を学んで正義と衡平の観念を基礎とした識見ある人材を育成し、国家社会に寄与することをもってその使命とする。法学科においては、法学の基本的素養を備え、公正・公平の観点から現代社会が直面する諸問題に対応できる能力を養成し、もって社会正義の実現に貢献できる人間の育成を教育目的とする。政治行政学科においては、現代における公共空間の変容に対応した、行政、市民、企業を主たる担い手とする政治社会のあり方に関する歴史的、理論的、政策志向的な教育・研究に取り組み、公共性と社会性を備えた人間としての人格的成長を促進していくことを教育目的とする。
- 2 本大学経営学部は、経営学を学んで現実のビジネスが必要とする人材を育成し、国家社会に寄与することをもってその使命とする。経営学科においては、経営学・マーケティング・会計学・経済学などの専門知識を有したうえで、それらを主体的に実践する能力、及び社会に対する関心・法令遵守の精神や誠実さといった社会性・倫理性を養うことを教育目的とする。
- 3 本大学健康栄養学部は、栄養学を学んで食と健康に関わる分野で活躍する人材を育成し、国家社会に寄与することをもってその使命とする。管理栄養学科においては、管理栄養士の養成を中核として、保健・医療・教育・福祉・介護の分野において健康の保持増進・疾病の予防と改善を目指す栄養マネジメントを遂行できる能力を育成するとともに、地域社会の食生活と健康の向上に貢献する資質を養うことを教育目的とする。
- 4 本大学国際リベラルアーツ学部は、英語による卓越したコミュニケーション能力と国際的な視点に基づく教育の実践により、グローバルな視野を有する専門知識を身に付けた実践力ある人材を養成し、国際社会及び地域社会に貢献することを教育目的とする。
- 5 本大学スポーツ科学部は、スポーツ科学の知と技の修得とスポーツ競技力の向上・実技能力の向上を基盤とし、トップスポーツ（競技者のスポーツ）と地域スポーツ（みんなのスポーツ）との好循環システムを推進していくことのできる人材を育成し、国内外のスポーツ振興に貢献することを教育目的とする。
- 第 2 条の 2 本大学は、本大学の教育研究水準の向上を図り、本大学の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。
- 2 自己点検・評価の実施組織、点検・評価項目、評価方法等必要な事項については、別に定める。
- 第 2 条の 3 本大学は、本大学及び学科（大学院にあっては、大学院及び研究科）ごとに、その教育上の目的を踏まえて、次に掲げる方針（大学院にあっては、第 3 号に掲げるものに限る。）を定めるものとする。
- (1) 卒業の認定に関する方針  
(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針  
(3) 入学者の受入れに関する方針
- 2 前項第 2 号に掲げる教育課程の編成及び実施に関する方針を定めるに当たっては、同項第 1 号に掲げる卒業の認定に関する方針との一貫性の確保に特に意を用いることとする。
- 第 2 条の 4 本大学は、本大学における教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供するものとする。

## 第 2 章 学部学科の組織

第 3 条 本大学に次の学部学科をおく。

法 学 部	法 学 科	・	政 治 行 政 学 科
経 営 学 部	経 営 学 科		
健 康 栄 養 学 部	管 理 栄 養 学 科		
国 際 リ ベ ラ ル ア ー ツ 学 部	国 際 リ ベ ラ ル ア ー ツ 学 科		
ス ポ ー ツ 科 学 部	ス ポ ー ツ 科 学 科		

## 第 2 章の2 大 学 院

- 第 3 条の2 本大学に大学院をおく。  
2 大学院の学則は別にこれを定める。

## 第 3 章 修 業 年 限

- 第 4 条 修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。  
2 前項の規定にかかわらず、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に授業を履修し卒業することを希望する者があるときは、長期履修学生として在学を認めることができる。

## 第 4 章 学年、学期、授業週数及び休業日

- 第 5 条 学年は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。後期入学生の学年は9月1日に始まり、翌年8月31日に終わる。

- 2 学年を分けて次の2期とする。

前 期	4月1日から8月31日まで
後 期	9月1日から3月31日まで

- 3 教育上有益と認めるときは、前項に定める後期末の期間を利用して、冬期特別授業期間を定めることができる。

- 第 6 条 1年間の授業を行なう期間は、定期試験等の期間を含め35週にわたることを原則とする。

- 第 7 条 学年中定期休業日は次のとおりとする。

- (1) 土曜日、日曜日
  - (2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
  - (3) 創立記念日 6月3日
  - (4) 春季休業 3月16日から3月23日まで
  - (5) 夏季休業 8月12日から8月19日まで
  - (6) 冬季休業 12月26日から翌年1月6日まで
- 2 必要がある場合は、前項の休業日を変更することができる。  
3 第1項に定めるもののほか、学長は臨時休業日を定めることができる。

## 第 5 章 学部学科別収容定員

- 第 8 条 本大学の収容定員を次のとおり定める。

学 部	学 科	入学定員	編入学定員	収容定員
法 学 部	法 学 科	260名	—	1,040名
	政 治 行 政 学 科	2020年度 学生募集停止	—	在学生の卒業 を待つて廃止
経 営 学 部	経 営 学 科	320名	—	1,280名
健 康 栄 養 学 部	管 理 栄 養 学 科	40名	10名	180名
国際リベラルアーツ学部	国際リベラルアーツ学科	50名	—	200名
ス ポ ー ツ 科 学 部	ス ポ ー ツ 科 学 科	190名	—	760名

## 第 6 章 授 業 科 目 及 び 単 位 数

- 第 9 条 本大学において開設する授業科目の種類及び単位数は、別表Iのとおりとする。

- 2 本大学は、学部学科ごとに定める学士の学位を取得するための課程のほか、本大学が開設する授業科目を活用し、学生が所属する学部学科の分野以外の特定分野又は特定課題に関する教育課程(以下、「副専攻」という。)を編成することができるものとする。

- 3 第1項で定めるもののほか、学長は臨時に授業科目を開設することができる。

- 第 9 条の2 本大学は、本大学における授業の内容及び方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究の充実

に努めるものとする。

- 2 授業の内容及び方法の改善を図るための実施組織等については、別に定める。
- 第 9 条の3 本大学は、学生に対して授業の方法及び内容並びに1年間の授業計画をあらかじめ明示する。
- 第 9 条の4 本大学で開設する授業科目の分類は、次のとおりとする。
- (1)総合基礎教育科目：社会生活を送るうえで必要となる基礎的な教養や技能を学ぶ科目
  - (2)専門教育科目：特定の学問領域に関する知識、教養及び実践的な技能を学ぶ科目
  - (3)教職課程科目：教員免許状の取得を目的とする科目

## 第 7 章 履 修 方 法

第 10 条 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする教育内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1)講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
  - (2)実験、実習及び実技については、30時間から45時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、本大学が定める時間の授業をもって1単位とすることができる。
  - (3)一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前二号に規定する基準を考慮して本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

3 授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

第 11 条 授業科目は、履修条件により以下の分類とする。

- (1)必修科目：卒業要件上、単位の取得が義務付けられた科目。
- (2)履修指定科目：所定の年次において、履修が義務付けられた科目。ただし、学期途中における履修中止はできない。
- (3)選択必修科目：指定された科目群から必要な単位数以上の修得が義務付けられた科目。
- (4)選択科目：履修と単位の修得が学生の判断に委ねられている科目。ただし、指定された科目群から必要な単位数以上の修得が義務付けられている場合がある。
- (5)自由科目：履修できるが卒業要件に含まれない科目。

第 12 条 法学部法学科、経営学部経営学科は、総合基礎教育科目を、必修科目を含め32単位以上履修しなければならない。

2 健康栄養学部管理栄養学科は、総合基礎教育科目を、必修科目を含め24単位以上履修しなければならない。

3 スポーツ科学部スポーツ科学科は、総合基礎教育科目を、28単位以上履修しなければならない。

4 法学部政治行政学科は、総合基礎教育科目を、必修科目を含め28単位以上履修しなければならない。

第 13 条 法学部政治行政学科は、外国語教育科目を、第1学年に1ヵ国語4単位履修しなければならない。

第 14 条 国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科の履修に関する規定は、別にこれを定める。

第 15 条 法学部法学科、法学部政治行政学科、経営学部経営学科は、専門教育科目を、必修科目及び選択科目を含めて92単位以上履修しなければならない。

2 健康栄養学部管理栄養学科は、専門教育科目を、必修科目及び選択科目を含めて100単位以上履修しなければならない。

3 スポーツ科学部スポーツ科学科は、専門教育科目を、必修科目及び選択科目を含めて74単位以上履修しなければならない。

第 16 条 自由科目は、別に定めるところを除き、卒業所要単位外とする。

第 17 条 各学年における履修単位数の最高限度は次のとおりである。

学年	学部 学科	法 学 部		経営学部	健康栄養学部	国際リベラルアーツ学部	スポーツ科学部
		法学科	政治行政学科	経営学科	管理栄養学科	国際リベラルアーツ学科	スポーツ科学科
1年		40単位	40単位	48単位	44単位	36単位	44単位

2年	44単位	44単位	48単位	48単位	42単位	44単位
3年	44単位	44単位	48単位	48単位	42単位	44単位
4年	48単位	48単位	50単位	48単位	42単位	48単位

## 第 8 章 卒業の認定及び学習評価

第18条 卒業に要する単位は次のとおりである。

〔法学部法学科〕

総合基礎教育科目	32単位
専門教育科目	92単位
総計	124単位

〔法学部政治行政学科〕

総合基礎教育科目	28単位
外国語教育科目	4単位
専門教育科目	92単位 (必修を含む)
総計	124単位

〔経営学部経営学科〕

総合基礎教育科目	32単位
専門教育科目	92単位
総計	124単位

〔健康栄養学部管理栄養学科〕

総合基礎教育科目	24単位
専門教育科目	100単位 (必修を含む)
総計	124単位

〔国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科〕

総計	124単位 (必修を含む)
----	---------------

〔スポーツ科学部スポーツ科学科〕

総合基礎教育科目	28単位以上
専門教育科目	74単位以上 (必修を含む)
総計	124単位

2 法学部法学科、経営学部経営学科、健康栄養学部管理栄養学科、スポーツ科学部スポーツ科学科に外国人留学生として入学した者は、総合基礎教育科目のうち、所定の日本語科目4単位を修得しなければならない。

第19条 単位修得の可否は次の各号に定める方法によってきめる。ただし、保健体育実技、実験、実習などは平素の成績によってきめることができる。

- (1) 定期試験
- (2) 授業内テスト、レポート、報告
- (3) その他、各学科が相当と認める事由

2 修得できなかった者については、別に定めるところに従い追・再試験を行うことができる。

第20条 法学部法学科、法学部政治行政学科、経営学部経営学科、健康栄養学部管理栄養学科、スポーツ科学部スポーツ科学科の学業成績の評価は、S、A、B、C及びDとし、C以上を合格、Dは不合格とする。

2 国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科の学業成績の評価は、A、B、C、D、P、F及びNPとし、D以上及びPを合格、F及びNPは不合格とする。

3 合格した授業科目については所定の単位数を与える。

第20条の2 教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該大学又は短期大学の授業を履修させることができる。

2 学生が前項の規定により履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本大学において修得したものとみなすことができる。

3 前二項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

第20条の3 教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本大学における履修科目とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、前条第1項及び第2項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 第20条の4 教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本大学に入学後の本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 2 教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、本大学の定めるところにより単位を与えることができる。
- 3 前二項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学、転入学、再入学の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、第20条の2第1項及び第2項並びに前条第1項により本大学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

## 第9章 卒業、学位及び学修証明

第21条 大学に通算4年以上在学して所定の単位を修得した者については、教授会の議を経て学長が卒業を認定する。ただし、在学期間が4年を超える者については、卒業に必要な単位を前期に修得した場合には、教授会の議を経て学長が前期の卒業を認定する。

- 2 学長は卒業を認定した者に対して卒業証書を授与する。
- 3 学則第18条に規定する卒業の要件を満たした者が、引き続き在学を希望するときは、教授会の議を経て学長は卒業の延期を許可することができる。
- 4 前項の卒業を延期できる期間は、原則として、卒業の要件を満たした学年の翌年度1カ年の半期ごととし、再度卒業の延期を希望する者については、1カ年を限度として更に半期ごとに卒業の延期を許可することができる。ただし、学則第4条第1項に規定する年数を超えることはできない。
- 5 卒業の延期を許可された者の卒業は、延長した在学期間が終了する学期末とする。

第22条 前条により卒業を認定した者に対して、次の区分に従って学士の学位を授与する。

- |     |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |         |    |   |    |   |    |   |   |   |   |    |   |   |             |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---------|----|---|----|---|----|---|---|---|---|----|---|---|-------------|
| (1) | 法 | 学 | 部 | 法 | 学 | 科 | 学 | 士 | (法 | 学) |    |         |    |   |    |   |    |   |   |   |   |    |   |   |             |
| (2) | 法 | 学 | 部 | 政 | 治 | 行 | 政 | 学 | 科  | 学  | 士  | (政治行政学) |    |   |    |   |    |   |   |   |   |    |   |   |             |
| (3) | 経 | 営 | 学 | 部 | 経 | 営 | 学 | 科 | 学  | 士  | (経 | 営       | 学) |   |    |   |    |   |   |   |   |    |   |   |             |
| (4) | 健 | 康 | 栄 | 養 | 学 | 部 | 管 | 理 | 栄  | 養  | 学  | 科       | 学  | 士 | (栄 | 養 | 学) |   |   |   |   |    |   |   |             |
| (5) | 国 | 際 | リ | ベ | ラ | ル | ア | ー | ツ  | 学  | 部  | 国       | 際  | リ | ベ  | ラ | ル  | ア | ー | ツ | 学 | 科  | 学 | 士 | (国際リベラルアーツ) |
| (6) | ス | ポ | ー | ツ | 科 | 学 | 部 | ス | ポ  | ー  | ツ  | 科       | 学  | 科 | 学  | 士 | (ス | ポ | ー | ツ | 科 | 学) |   |   |             |

第22条の2 副専攻の授業科目について所定の単位を修得し、その学修成果の認定を受けた者には、前条の学士の学位と併せて学修証明を授与することがある。

2 学修証明に関して必要な事項は別に定める。

第22条の3 外国の大学を含む他の大学との間で締結する学位相互授与協定等に基づき、本大学の学部と他の大学の学部相当機関（以下、「協定校」という。）の双方が同一の学生に学士の学位を授与することを目的として、次のプログラムを置く。

- (1) 本大学経営学部 — 中国西安交通大学経済金融学院 ダブル・ディグリー・プログラム
- 2 ダブル・ディグリー・プログラムに関する具体的な事項は、別に定める。

## 第10章 入 学

第23条 入学は学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず教育上支障がないと認めるときは、学期の区分に従い学生を入学させることができる。

第24条 本大学に入学することのできる者は次の各号の一に該当する者とする。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）、又は文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

- (5) 専修学校の高等課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であつて、当該者をその後に入学者とする本大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (9) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

第25条 次の各号の一に該当する者の再入学、転入学又は編入学の許可は欠員のある場合に限り選考の上、相当年次に入学を許可することがある。

- (1) 本大学を退学した者で再び同一学科に入学を希望した者
- (2) 他の大学の学生で当該学長、又は学部長の承認を経て入学を志願した者
- (3) 大学を卒業した者又は退学した者
- (4) 短期大学（外国の短期大学、我が国における外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）、高等専門学校を卒業した者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者

2 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については教授会の議を経て学部長が決定する。

第25条の2 転学部・転学科は、学年の始めに限り、願い出により選考のうえ許可することがある。

第26条 入学志願者は、所定の書類及び入学検定料を指定の期日までに提出しなければならない。

2 入学検定料は、入学試験要項において定める。

第27条 入学を許可された者は所定の期日までに入学金、授業料、その他本大学が定める書類を提出しなければならない。

第28条 入学を許可された者は所定の期日までに本大学が定める方法により保証人及びその連絡先を届け出なければならない。

2 保証人は、原則として保護者、保護者にかわる親族又は身元確実にして一家計を立てている者とする。

第29条 保証人は学生の在学中本人に関する一切の事件について連帯の責任を負わなければならない。

## 第11章 休学、転学、退学及び除籍

第30条 疾病その他の事由により3ヶ月以上就学できない場合には、所定の医師の診断書又は詳細な事由書を添えて保証人連署の上、願い出、学長の許可を得て休学することができる。ただし、休学の期間は、第5条に定める学期を単位とする。

2 海外留学に際し、本大学が機関責任を担う交換留学生、派遣留学生、認定留学生は、留学中の休学を要しない。

第31条 休学期間は引き続き1年を超えることが出来ない。ただし特別の理由がある場合は1年を限度とし休学期間の延長を認めることができる。

2 休学期間は通算して4年を超えることはできない。

3 休学期間は第4条の在学期間に算入しない。

第32条 休学期間中にその理由が消滅した場合は学長の許可を得て復学することができる。

第33条 学生が他の大学に転学しようとするときは、事由を詳記して願い出て、学長の許可を受けなければならない。

第34条 退学しようとする者は、学長の許可を受けなければならない。

第35条 学生が次の各号の一に該当する場合はこれを除籍する。

- (1) 授業料その他義務金の納付を怠り督促しても納入しない場合
- (2) 第4条に規定する在学年限を超えた者
- (3) 休学期間を超えても、なお休学の理由が消滅しない者
- (4) 督促を受けても当該年度の履修届を提出しない者
- (5) 長期間にわたって行方不明の者
- (6) 外国人留学生においては、日本に在留するために必要な在留資格が失効した場合

## 第 12 章 学 費 等 納 入 金

第 36 条 入学金、授業料、教育充実費、実習費及び在籍料（以下、「学費等納入金」という。）は指定期日までに納入しなければならない。

2 学費等納入金に関して必要な事項は別に定める。

第 37 条 学費等納入金は、別表Ⅳ及び別表Ⅴのとおりとする。

第 37 条の 2 学則第 21 条第 3 項に規定する卒業延期が許可された期間、学則第 22 条の 3 に規定するダブル・ディグリー・プログラムにより協定校にて修学する期間、及び学則第 30 条に規定する休学が許可された期間については、別表Ⅴに規定する在籍料のみを徴収する。

第 38 条 授業料、教育充実費及び実習費は学生の出席の有無に拘らず学籍の存する限りこれを徴収する。ただし、前条に該当する者は在籍料を徴収することとし、授業料、教育充実費及び実習費については免除する。

第 38 条の 2 学則第 21 条第 1 項但書による前期卒業をする者の授業料、教育充実費及び実習費は半額とする。

第 39 条 真に止むを得ない事情により学資の支弁が困難と認められる学生に対しては大学協議会の議を経て学長が授業料等の徴収を猶予することができる。

2 前項により授業料等の猶予を受けようとするものは、猶予願を学長に提出しなければならない。

第 40 条 既納の学費等納入金は原則として返還しない。ただし、学則第 36 条第 2 項に規定する別に定めるところにより、これを返還することができる。

## 第 13 章 賞 罰

第 41 条 学生に対する賞罰は大学協議会の議を経て学長がこれを行う。

第 42 条 学生として表彰に値する行為があつた者は大学協議会の議を経て学長が表彰する。なお、表彰に関して必要な事項は別に定める。

第 43 条 本大学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は教授会の議を経て学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は次の各号の一に該当する者に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みのない者
- (2) 正当な理由がなくて出席常でない者
- (3) 本大学の秩序を乱しその他学生としての本分に著しく反した者

## 第 14 章 教 職 員 組 織

第 44 条 本大学に次の教職員を置く。

- (1) 学 長
- (2) 学 部 長
- (3) 教 員 教授、准教授、講師、助教、助手及び客員教授並びに非常勤講師
- (4) 職 員

第 45 条 学部長はその学部を統括する。

2 学部長は、理事会において任命する。学部長の任命及び任期については別に定める。

第 45 条の 2 本大学に副学長を置くことができる。

2 副学長は、理事会において任命する。副学長の任命及び任期、分掌については別に定める。

3 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

第 45 条の 3 本大学に学長代理を置くことができる。

2 学長代理は、理事会において任命する。学長代理の任命及び任期、分掌については別に定める。

3 学長代理は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどるとともに学長の任務を代行する。

第 45 条の 4 本大学に副学部長を置くことができる。

第 46 条 教授は担当する専門学術の研究並びに教育に従事する。

2 准教授、講師、助教は教授を補佐し研究及び教育に従事する。

3 客員教授並びに非常勤講師は教授を補佐し研究、教育に従事する。

第 47 条 助教は教授又は准教授の指示に従い研究、教育に従事する。

第 48 条 本大学の事務を遂行するため、職員を置く適当な事務組織を設ける。

2 職員は、事務組織の長の指示により事務を遂行する。

第48条の2 本大学は、本大学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修（第9条の2に規定する研修に該当するものを除く。）の機会を設けることその他必要な取組を行うものとする。

## 第15章 学部教授会及び大学協議会並びに大学連絡会議

第49条 本大学の各学部に学部教授会を置き、常勤の教授、准教授、講師、助教をもって組織する。

第50条 学部長は学部教授会を招集し、その議長となる。

2 学部教授会は、次の事項について審議のうえ、学長、副学長、学長代理、学部長が決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、進級、編入学、再入学、転部、転科、転学、退学、休学、復学、卒業に関する事項
- (2) 教育課程に関する事項
- (3) 単位修得及び認定に関する事項
- (4) 教育及び研究の改善に関する事項
- (5) 学生の指導に関する事項
- (6) 学部内の教員人事に関する事項
- (7) その他教育上重要な事項として学長、副学長、学長代理、学部長が意見を求めたもの

第51条 本大学の運営に関する重要事項を審議するため、大学協議会を置く。

2 大学協議会は、次の構成員をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 学長代理
- (4) 学部長
- (5) 大学院研究科長
- (6) その他学長が構成員として任命した者

第52条 大学協議会は学長がこれを招集し、議長となる。

2 大学協議会は、次の事項について審議のうえ、学長が決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

- (1) 大学運営の基本方針
- (2) 大学の予算編成及び予算執行の方針
- (3) 各種委員会に関する事項
- (4) 諸規程の制定及び改廃に関する事項
- (5) 全学の教員人事に関する事項
- (6) 国際交流及び地域連携の推進に関する事項
- (7) 学位の授与に関する事項
- (8) 学生の賞罰及び除籍に関する事項
- (9) その他大学運営に関する重要な事項として学長が意見を求めたもの

3 大学協議会で審議し、学長が決定した事項については、学長、副学長、学長代理、学部長がこれを執行する。

4 大学協議会での審議をもって、学部教授会の審議とすることができる。

第53条 本大学内の連絡及び連携による円滑な活動をおこなうため、大学連絡会議を置く。

2 大学連絡会議は、学長がこれを招集し、その議長となる。

3 大学連絡会議は、以下の事項を取扱う。

- (1) 大学全体の方針
- (2) ファカルティ・ディベロップメント（FD）及びスタッフ・ディベロップメント（SD）に関する研修会
- (3) 教員の表彰
- (4) 学部、教学センター及び委員会並びに事務組織等からの依頼および周知事項
- (5) その他全学に関する重要な連絡事項

## 第16章 学 長

第54条 学長は本大学を統轄し代表する。

2 学長は理事会の定めた方針に基づき本大学運営の責に任ずる。

第55条 学長は、学長候補者選考委員会の推薦を受けて理事会において選任する。

第55条の2 学長の任期は4年とする。ただし、重任を妨げない。



## 第 17 章 図 書 館

第 56 条 本大学に附属図書館を置き、図書館長はこの運営にあたる。

2 図書館に関する規則は別に定める。

## 第 18 章 寮 舎 及 び 厚 生 保 護 施 設

第 57 条 寮舎に関する規定は別にこれを定める。

第 58 条 削除

## 第 19 章 科目等履修生、特別聴講学生、研究生、長期履修学生、外国人留学生

第 59 条 本大学の学生以外の者で、本大学において一又は複数の授業科目について履修を志願する者があるときは、各学部の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ科目等履修生として許可することができる。

2 科目等履修生は年度毎に許可する。

3 科目等履修生については、別に定めるところを除き、本学則を準用する。

第 59 条の 2 単位互換協定のある大学又は短期大学の学生で、本大学において一又は複数の授業科目について履修を志願する者があるときは、各学部の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ特別聴講学生として授業科目の履修及び単位の修得を認めることができる。

2 特別聴講学生は年度毎に許可する。

3 特別聴講学生については、別に定めるところを除き、本学則を準用する。

第 59 条の 3 本大学において、特定の事項について研究しようとする者があるときは、各学部の教育に支障のない場合に限り、学長が研究生として入学を許可することができる。

2 研究生は年度毎に許可する。

3 研究生については、本学則を準用する。

第 59 条の 4 本大学において、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に授業を履修し卒業することを希望する者があるときは、学修意欲、学修計画等を総合的に判断のうえ、長期履修学生として修業年限を超えた計画的な履修を認めることができる。

2 長期履修学生については、別に定めるところを除き、本学則を準用する。

第 59 条の 5 本大学の学生以外の者で、本大学において一又は複数の授業科目について聴講を志願する者があるときは、各学部の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ聴講生として許可することができる。

2 聴講生は年度毎に許可する。

3 聴講生については、別に定めるところを除き、本学則を準用する。

第 60 条 外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、本大学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ外国人留学生として入学を許可することができる。

2 外国人留学生の入学については本学則を準用する。

## 第 20 章 教 員 免 許 状

第 61 条 本大学に教職課程に関する専門科目を開設する。

第 61 条の 2 本大学の法学部に法学部法学科及び政治行政学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、法学及び政治行政学に関する専門的学力と、リーガルマインド及び公共性、社会性を兼ね備えた中学校の社会、高等学校の公民担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

2 本大学の経営学部に経営学部経営学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、経営学、マーケティング、会計学及び経済学に関する専門的学力と、主体的実践能力及び社会性、倫理性を兼ね備えた高等学校の商業担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

3 本大学の健康栄養学部に健康栄養学部管理栄養学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、保健、医療、教育、福祉及び介護の分野において健康保持増進及び疾病の予防と改善を目指す栄養マネジメントに関する専門的学力と、主地域社会の食生活と健康の向上に貢献できる実践的能力を兼ね備えた小学校及び中学校の食育担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

4 本大学のスポーツ科学部にスポーツ学部スポーツ科学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、トップスポーツと地域スポーツとの好循環システムの推進に関する専門的学力と、国内外のスポーツ振興に貢献で

きる実践的能力を兼ね備えた中学校及び高等学校の保健体育の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

第62条 本大学において中学校、高等学校教諭免許状、及び栄養教諭免許状を取得しようとする者は教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める科目を履修し単位を取得しなければならない。

2 本大学で取得し得る教員免許状の種類は次の通りである。

法 学 部 法 学 科	中学校教諭一種免許状	社 会
	高等学校教諭一種免許状	公 民
法 学 部 政 治 行 政 学 科	高等学校教諭一種免許状	公 民
経 営 学 部 経 営 学 科	高等学校教諭一種免許状	商 業
スポーツ科学部スポーツ科学科	中学校教諭一種免許状	保健体育
	高等学校教諭一種免許状	保健体育
健康栄養学部管理栄養学科	栄養教諭一種免許状	

第63条 教職に関する専門科目及びその単位数は第9条に定める通りとする。

第64条 教職に関する専門科目を履修しようとする者は別に定めるところに従い聴講料を納付しなければならない。

## 第 2 1 章 社会教育に関する科目

第65条 削除

第66条 削除

第67条 削除

第68条 削除

## 第 2 2 章 管理栄養士国家試験の受験資格に関する科目

第69条 本大学に管理栄養士国家試験の受験に際し必要な基礎資格に関する科目を開設する。

2 管理栄養士国家試験の受験資格を得るためには、栄養士法、栄養士法施行令、及び栄養士法施行規則の定めに基づく別表Ⅲの科目を履修し単位を取得しなければならない。

## 第 2 3 章 特 別 の 課 程

第70条 学長は、文部科学大臣の定めるところにより、本大学学生以外の者を対象とした特別の課程を編成し、これを修了した者に対し、修了の事実を証する証明書を交付することができる。

## 第 2 4 章 学 則 の 変 更

第71条 この学則の変更は理事会の承認を得なければならない。

附 則

この学則は、昭和41年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日から施行する。

第25条、第37条授業料及び入学金の徴収は昭和47年度入学生より施行する。

附 則

この学則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。

(1) 第9条の教育課程表の改正規定は、平成元年度入学生より適用し、昭和63年度以前に入学した者の履修については、なお従前の例による。

(2) 第37条に規定する授業料の改正規定は、平成元年度入学生より適用し、昭和63年度以前に入学した者の授業料については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成2年4月1日から施行する。

(1) 第8条の規定にかかわらず、平成2年度から平成10年度までの入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
商 学 部	商 学 科	2 0 0 名

(2) 第9条の教育課程表の改正規定は平成2年度入学生より適用し、平成元年度以前に入学した者の履修については、なお従前の例による。

(3) 第26条に規定する入学試験検定料及び第37条に規定する授業料の改正規定は、平成2年度入学生より適用し、平成元年度以前に入学した者の授業料については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成3年4月1日から施行する。

(1) 第8条の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
法 学 部	行 政 学 科	1 5 0 名

(2) 第9条の教育課程表の改正規定は平成3年度入学生より適用し、平成2年度以前に入学した者の履修については、なお従前の例による。ただし、法学部法学科の教科に関する専門教育科目及び教職に関する専門教育科目については、平成2年度入学生より適用し、平成元年度以前に入学した者の履修については、なお従前の例による。

(3) 第37条に規定する授業料の改正規定は、平成3年度入学生より適用し、平成2年度以前に入学した者の授業料については、なお従前の例による。

(4) 第62条に規定する取得し得る教員免許状の改正規定は、平成2年度入学生より適用し、平成元年度以前に入学した者の取得し得る教員免許状は、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成4年4月1日から施行する。

(1) 第8条の規定および平成2年4月1日施行の附則(1)、平成3年4月1日施行の附則(1)にかかわらず、平成4年度から平成11年度までの入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員	入 学 定 員
		(平成10年度まで)	(平成11年度)
法 学 部	法 学 科	3 5 0 名	3 5 0 名
法 学 部	行 政 学 科	2 0 0 名	2 0 0 名
商 学 部	商 学 科	3 0 0 名	2 5 0 名

商 学 部	経営情報学科	200名	200名
-------	--------	------	------

(2) 第37条に規定する授業料の改正規定は、平成4年度入学生より適用し、平成3年度以前に入学した者の授業料については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成5年4月1日から施行する。

(1) 第37条に規定する授業料の改正規定は、平成5年度入学生より適用し、平成4年度以前に入学した者の授業料については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成6年4月1日から施行する。

(1) 第3条に規定する学部学科の組織のうち商学部経営情報学科は、平成6年4月から学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。

(2) 第8条の規定にかかわらず、平成6年度から平成11年度までの入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
経営情報学部	経営情報学科	200名

(3) 第9条に規定する別表Ⅲの改正規定は全学年に適用する。ただし、法学部法学科及び商学部商学科の平成5年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

(4) 第37条に規定する別表Ⅰの授業料、教育充実費等の改正規定は、平成6年度入学生より適用し、平成5年度以前に入学した者の授業料、教育充実費等については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成7年4月1日から施行する。

(1) 第9条に規定する別表Ⅰの改正規定は全学年に適用する。ただし、法学部行政学科の平成6年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

(2) 第26条に規定する入学試験検定料及び第37条に規定する別表Ⅲの授業料、教育充実費等の改正規定は、平成7年度入学生より適用し、平成6年度以前に入学した者の授業料、教育充実費等については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成8年4月1日から施行する。

(1) 第37条に規定する別表Ⅲの授業料、教育充実費等の改正規定は、平成8年度入学生より適用し、平成7年度以前に入学した者の授業料、教育充実費等については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成9年4月1日から施行する。

(1) 第37条に規定する別表Ⅲの教育充実費の改正規定は、平成9年度入学生より適用し、平成8年度以前に入学した者の教育充実費については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、商学部経営情報学科の廃止に係る文部大臣の認可の日（平成9年8月5日）から施行する。

附 則

この学則は、平成10年4月1日から施行する。

(1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、当該学部学科の平成9年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

(2) 第9条に規定する経営情報学部経営情報学科に係る別表Ⅰの改正規定は、平成10年度入学生より適用し、平成9年度以前に入学した者の履修については、なお、従前の例による。

(3) 第17条に規定する履修単位数の最高限度に係る改正規定は、平成10年度入学生より適用し、平成9年度以前に入学した者の履修については、なお、従前の例による。

(4) 第37条に規定する別表Ⅲの授業料、教育充実費の改正規定は、平成10年度入学生より適用し、平成9年度以前に入学した者の授業料、教育充実費については、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成11年4月1日から施行する。

(1) 第8条の規定および平成2年4月1日施行の附則(1)、平成4年4月1日施行の附則(1)にかかわらず、商学部商学科の平成11年度の入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員
商 学 部	商 学 科	300名

(2) 第9条に規定する法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る

別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科の平成10年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

- (3) 第37条に規定する別表Ⅲの教育充実費の改正規定は、平成11年度入学生より適用し、平成10年度以前に入学した者の教育充実費については、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成12年4月1日から施行する。

- (1) 第8条に規定する法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る入学定員の改正規定は、平成12年度より適用する。
- (2) 第8条の規定および平成2年4月1日施行の附則(1)、平成3年4月1日施行の附則(1)、平成4年4月1日施行の附則(1)、平成6年4月1日施行の附則(1)、平成11年4月1日施行の附則(1)にかかわらず、法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科の平成12年度から平成15年度までの各年度の入学定員を次のとおりとする。

学 部	学 科	入 学 定 員			
		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
法 学 部	法 学 科	334名	318名	302名	286名
法 学 部	行 政 学 科	190名	180名	170名	160名
商 学 部	商 学 科	280名	260名	240名	220名

- (3) 第9条に規定する法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、法学部法学科・商学部商学科の教職課程(当該学部学科の専門教育科目のうち、「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」をいう)に係る別表Ⅰの改正規定は、平成12年度入学生より適用し、平成11年度以前に入学した者の履修については、なお、従前の例による。
- (4) 第37条に規定する別表Ⅲの教育充実費の改正規定は、平成12年度入学生より適用し、平成11年度以前に入学した者の教育充実費については、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成13年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成12年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成14年4月1日から施行する。

- (1) 第3条の規定にかかわらず、従前の規定による法学部行政学科は、平成14年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- (2) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成13年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。
- (3) 第62条第2項に規定する本大学で取得し得る教員免許状の種類の改正規定は、平成14年度入学生より適用し、平成13年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。
- (4) 平成14年4月1日施行の法学部行政学科の法学部政治行政学科への名称変更に伴い、臨時的定員に係る平成12年4月1日施行の附則(2)に定める法学部行政学科の名称を、平成14年度以降、法学部政治行政学科に改める。

学 部	学 科	入 学 定 員	
		平成14年度	平成15年度
法 学 部	法 学 科	302名	286名
法 学 部	政 治 行 政 学 科	170名	160名
商 学 部	商 学 科	240名	220名

附 則

この学則は、平成15年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成14年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。
- (2) 第9条に規定する商学部商学科に係る別表Ⅰの改正規定は、平成15年度入学生より適用し、平成1

4年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。ただし、教育効果を考慮し、一部の 신설科目等については教育上支障のない場合に限り、別に定める経過措置に基づき平成14年度以前に入学した者に適用することができる。

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成15年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。
- (2) 第9条並びに第65条に規定する社会教育主事養成に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。
- (3) 第17条に規定する各学年における履修単位数の最高限度の改正規程は、平成16年度入学生より適用し、平成15年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。
- (4) 第20条に規定する学業成績の評価に係る改正規定は、全学年に適用する。

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成16年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成18年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、商学部商学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成17年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。
- (2) 第62条第2項に規定する本大学で取得し得る教員免許状の種類の改正規定は、平成18年度入学生より適用し、平成17年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成19年4月1日から施行する。

- (1) 第2条及び第3条の規定にかかわらず、従前の規定による商学部商学科は、平成19年3月31日に当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。
- (2) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成18年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成19年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成21年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、平成20年度以前に入学した者の履修についての経過措置は別に定める。

附 則

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。ただし、法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科の「基礎演習」、及び教職課程（当該学部学科の専門教育科目のうち、「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」をいう）に係る別表Iの改正規定は平成22年度入学生より適用し、平成21年度以前に入学した者の履修については、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成23年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。

附 則

この学則は、平成24年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。
- (2) 第9条第2項に規定する学生が所属する学部学科の分野以外の特定分野又は特定課題に関する教育課程については、平成24年入学生より適用する。

附 則

この学則は、平成25年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する別表Iの改正規定は、全学年に適用する。
- (2) 第69条に規定する管理栄養士国家試験の受験に際し必要な基礎資格に関する科目の改正規定は、全学年に適用する。但し、平成24年度以前に入学した者の、従前の規定に基づき既に修得した単位の取扱いについては、改正に係る授業科目の教育内容の整合性に鑑み、別に定める経過措置に基づき読み替える。

附 則

この学則は、平成26年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する別表Iの改正規定は、全学年に適用する。
- (2) 第10条に規定する授業科目の単位数の改正規定は、全学年に適用する。

附 則

この学則は、平成27年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。但し、平成26年度以前に入学した者の履修についての経過措置は、別に定める。

附 則

この学則は、平成28年4月1日から施行する。

- (1) 第3条に規定する学部学科の組織のうち経営情報学部経営情報学科は、平成28年4月から学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。
- (2) 平成28年度以降の法学部法学科及び経営情報学部経営情報学科の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	収 容 定 員			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
法 学 部	法 学 科	920名	870名	820名	800名
経営情報学部	経営情報学科	550名	350名	150名	実員(留年者)

- (3) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科、国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科に係る別表Iの改正規定は、全学年に適用する。但し、平成27年度以前に入学した者の履修についての経過措置は、別に定める。

附 則

この学則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

- (1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科、国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科に係る別表Iの改正規定は、法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、健康栄養学部管理栄養学科の外国語教育科目の必修単位の変更、及び法学部法学科の専門教育科目の演習の履修方法に係る変更に関し別に定めるところを除き、全学年に適用する。なお、平成28年度以前に入学した者の履修についての経過措置は、別に定める。
- (2) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、健康栄養学部管理栄養学科に係る別表Iの改正規定のうち、外国語教育科目の必修単位の変更に関わるものについては平成29年度入学生より適用し、平成28年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。
- (3) 第13条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、健康栄養学部管理栄養学科の外国語教育科目の履修方法、及び第15条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、健康栄養学部管理栄養学科の専門教育科目の履修方法、並びに第18条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学

科、健康栄養学部管理栄養学科の卒業に要する単位の改正規定は平成29年度入学生より適用し、平成28年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

(4) 第9条に規定する健康栄養学部管理栄養学科の授業科目の改正規程のうち、第13条に規定する同学部同学科の外国語教育科目の履修方法、及び第15条に規定する同学部同学科の専門教育科目の履修方法、並びに第18条に規定する同学部学科の卒業に要する単位の改正規定に基づき改正する専門教育科目「栄養学基礎英語Ⅰ」、「栄養学基礎英語Ⅱ」の改正規定は平成29年度入学生より適用し、平成28年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

(5) 第9条に規定する法学部法学科の授業科目の改正規定のうち、専門教育科目「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」、「演習Ⅲ」、「演習Ⅳ」、「演習Ⅴ」、「演習Ⅵ」、「法学総合」に係る改正規定は平成29年度入学生より適用し、平成28年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、平成30年4月1日から施行する。

(1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、現代ビジネス学部現代ビジネス学科、経営情報学部経営情報学科、健康栄養学部管理栄養学科、国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。なお、平成29年度以前に入学した者の履修についての経過措置は、別に定める。

(2) 前号の規定に関わらず、第9条に規定する現代ビジネス学部現代ビジネス学科の専門演習関係科目を必修科目とする改正に係る規定は平成30年度入学生より適用し、平成29年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

(3) 前々号の規定に関わらず、第9条に規定する健康栄養学部管理栄養学科の「栄養英語」及び「栄養学基礎英語」の改正に係る規定は平成29年度入学生より適用し、平成28年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

附 則

この学則は、2019年4月1日から施行する。

(1) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、経営学部経営学科、国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科に係る別表Ⅰの改正規定は、全学年に適用する。なお、平成30年度以前に入学した者の履修についての経過措置は、別に定める。

(2) 第9条に規定する法学部法学科、法学部政治行政学科、経営学部経営学科、スポーツ科学部スポーツ科学科の教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則の改正に伴う別表Ⅰの改正規定は平成31年度入学生より適用し、平成30年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

(3) 第62条に規定する本大学において取得し得る教員免許状の種類に関する規定は平成31年度入学生より適用し、平成30年度以前に入学した者の取扱いについては、なお、従前の例による。

(4) 経営情報学部経営情報学科は、平成31年3月31日を以って廃止する。

附 則

この学則は、2020年4月1日から施行する。

(1) 第3条に規定する学部学科の組織のうち法学部政治行政学科は、2020年4月から学生募集を停止し、在学生の卒業を待って廃止する。

(2) 2020年度以降の法学部政治行政学科の収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	収 容 定 員			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
法 学 部	政治行政学科	450名	300名	150名	実員(留年者)

附 則

この学則は、2021年4月1日から施行する。

附 則

この学則は、2022年4月1日から施行する。



別表 I (第9条関係;教育課程表)

〔法学部法学科〕

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							政	経
総合基礎教育科目	ICTリテラシーA	1		2				
	ICTリテラシーB	1		2				
	データサイエンス	1		2				
	情報社会の権利と倫理	2		2				
	ICTと情報社会	2		2				
	資格情報技術	2		2				
	言語技術Ⅰ	1		2		2022年度入学生対象科目		
	言語技術Ⅱ	1		2		2022年度入学生対象科目		
	アクティブ・リーディングⅠ	1		2				
	アクティブ・リーディングⅡ	2		2				
	アクティブ・リーディングⅢ	3・4		2				
	アクティブ・ライティングⅠ	1		2				
	アクティブ・ライティングⅡ	2		2				
	アクティブ・ライティングⅢ	3・4		2				
	基礎演習Ⅰ	1	1					
	基礎演習Ⅱ	1	1					
	学びと社会のデザインⅠ	1		2				
	学びと社会のデザインⅡA	2		2				
	学びと社会のデザインⅡB	2		2				
	ウェルビーイングⅠ	1		2				
	ウェルビーイングⅡ	1		2				
	ピア・サポート論	2		2				
	ピア・サポート実践	2		2				
	ワークルール論:働くための基礎知識	1		2				
	ファイナンシャル・リテラシー	1		2				
	キャリア形成論	1		2				
	キャリアデザイン入門	1		2				
	キャリアデザイン基礎	2		2				
	キャリアデザイン発展	3・4		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅠ	2		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅡ	3・4		2				
	実践キャリア論	3・4		2				
	産業と職業の研究	1		2				
	セルフブランディング	2		2				
	女性とキャリア形成	2		2				
	スポーツとキャリア形成	3・4		2				
	グローバル人材の形成	1・2		2				
	海外キャリア探訪A	2・3・4		2				
	インターンシップ	2・3・4		2				
	異文化コミュニケーションA	1・2		2				
	異文化コミュニケーションB	1・2		2				
	国際コミュニケーションⅠ	1・2		2				
	中国文化交流A	2		2		2022年度休講		
	中国文化交流B	2		2		2022年度休講		
	日本文化交流A	2		2				
	日本文化交流B	2		2				
	国際文化交流A	2		2				
	国際文化交流B	2		2				
	海外文化研修A	2		4				
	海外文化研修B	2		4				
クオリティ・オブ・ライフの探究	1・2		2					
国際エコロジーの探究	1・2		2					
文学Ⅰ	1・2		2					
文学Ⅱ	1・2		2					
音楽と文化Ⅰ	1・2		2					
音楽と文化Ⅱ	1・2		2					
考古学Ⅰ	1・2		2					
考古学Ⅱ	1・2		2					
哲学Ⅰ	1・2		2					
哲学Ⅱ	1・2		2					

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							政	経
	歴史学Ⅰ	1・2		2				
	歴史学Ⅱ	1・2		2				
	宗教と人間Ⅰ	1・2		2				
	宗教と人間Ⅱ	1・2		2				
	学校と子どもⅠ	1・2		2				
	学校と子どもⅡ	1・2		2				
	古代学Ⅰ	1・2		2				
	古代学Ⅱ	1・2		2				
	文化人類学Ⅰ	1・2		2				
	文化人類学Ⅱ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅰ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅱ	1・2		2				
	論理学Ⅰ	1・2		2				
	論理学Ⅱ	1・2		2				
	倫理学Ⅰ	1・2		2				
	倫理学Ⅱ	1・2		2				
	心理学Ⅰ	1・2		2				
	心理学Ⅱ	1・2		2				
	食生活と健康	1・2		2				
	青年と社会	1・2		2				
	生活世界の探究	1・2		2				
	葡萄栽培とワイン醸造	3・4		2				
	人文地理Ⅰ	1・2		2				
	人文地理Ⅱ	1・2		2				
	社会学Ⅰ	1・2		2				
	社会学Ⅱ	1・2		2				
	現代中国の政治	1・2		2				
	現代中国の社会・経済	1・2		2				
	経済学Ⅰ	1・2		2				
	経済学Ⅱ	1・2		2				
	日本の法と文化	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	日本の経済と社会	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	中国の歴史・文化	1・2		2				
	法学	1・2		2				
	日本国憲法	1・2		2				
	生物と環境Ⅰ	1・2		2				
	生物と環境Ⅱ	1・2		2				
	自然の探究Ⅰ	1・2		2				
	自然の探究Ⅱ	1・2		2				
	数学Ⅰ	1・2		2				
	数学Ⅱ	1・2		2				
	人間と科学Ⅰ	1・2		2				
	人間と科学Ⅱ	1・2		2				
	科学史	1・2		2				
	スポーツと健康(バスケットボール)	1		1				
	スポーツと健康(バレーボール)	1		1				
	スポーツと健康(バドミントン)	1		1				
	スポーツと健康(柔道)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅠ)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅡ)	1		1				
	スポーツと健康(トレーニング実践)	1		1				
	競技スポーツ実践A	1		1				
	競技スポーツ実践B	1		1				
	競技スポーツ実践C	2		1				
	競技スポーツ実践D	2		1				
	競技スポーツ実践E	3		1				
	競技スポーツ実践F	3		1				
	スポーツ経営学	1・2		2				
	スポーツ心理学	1・2		2				
	トレーニング論	1・2		2				
	スポーツと法	1・2		2				
	スポーツ科学	1・2		2				
	スポーツ社会学	1・2		2				

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							政	経
	スポーツ指導論	1・2		2				
	コーチング基礎	1・2		2				
	計		2	237				
外国語教育科目 ※1 ※2	英語Ⅰ	1	2			2021年度以前入学生対象科目		
	英語Ⅱ	1	2			2021年度以前入学生対象科目		
	英語Ⅲ	2		2		2021年度以前入学生対象科目		
	英語Ⅳ	2		2		2021年度以前入学生対象科目		
	コミュニケーション基礎英語A	1		2				
	コミュニケーション基礎英語B	1		2				
	コミュニケーション初級英語A	1		2				
	コミュニケーション初級英語B	1		2				
	資格英語(TOEIC)IA	1		1				
	資格英語(TOEIC)IB	1		1				
	総合英語Ⅰ	1		2			2022年度入学生対象科目	
	総合英語Ⅱ	1		2			2022年度入学生対象科目	
	語学留学Ⅰ	2・3・4			1			
	語学留学Ⅱ	2・3・4			1			
	日本語Ⅰ	1	2				外国人留学生対象科目	
	日本語Ⅱ	1	2				外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅠA	1			2		外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅠB	1			2		外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅡA	1			2		外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅡB	1			2		外国人留学生対象科目	
	日本語特講Ⅰ	1			2		外国人留学生対象科目	
	日本語特講Ⅱ	1			2		外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅠA	1			2		外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅠB	1			2		外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅡA	2			2		外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅡB	2			2		外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅠA	1			2		外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅠB	1			2		外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅡA	2			2		外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅡB	2			2		外国人留学生対象科目	
	日本語文法	1			1		外国人留学生対象科目	
	日本語コミュニケーション	1			1		外国人留学生対象科目	
	日本語語彙	1			1		外国人留学生対象科目	
	入門中国語	1	※2		2			
	基礎中国語	1	※2		2			
	中級中国語(前半)	2			2			
中級中国語(後半)	2			2				
計			8	59				
専門教育科目	法と政治入門A	1		2		2020年度以降入学生対象科目		
	法と政治入門B	1		2		2020年度以降入学生対象科目		
	憲法入門	1	※2	2				
	憲法Ⅰ	1	※2	2				
	民法入門A	1	※2	2				
	民法入門B	1	※2	2				
	政治学概論Ⅰ	1		2				○
	政治学概論Ⅱ	1		2				○
	日本政治社会論Ⅰ	1		2				
	日本政治社会論Ⅱ	1		2				
	日本のビジネス	1		2				
	近代ヨーロッパの社会	1		2				○ ○
	不動産取引と法Ⅰ	1		2				○ ○
	公務員の仕事	1		2				○ ○
	アジア共同体論	1		2				○
	現代社会とビジネス	1		2				
	憲法Ⅱ	2		2				
	憲法Ⅲ	2		2				
	民法ⅠA	2		2				
	民法ⅠB	2		2				
民法ⅡA	2		2					
民法ⅡB	2		2					

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							政	経
	民法ⅢA	2		2				
	民法ⅢB	2		2				
	民法ⅣA	2		2				
	民法ⅣB	2		2				
	刑法入門	2	※2	2			○	○
	刑法Ⅰ	2	※2	2			○	○
	企業法入門	2		2			○	○
	企業法Ⅰ	2		2			○	○
	企業法Ⅳ	2		2			○	○
	法哲学入門	2		2			○	○
	刑事手続法入門	2		2			○	○
	民事手続法入門	2		2			○	○
	犯罪政策A	2		2			○	○
	犯罪政策B	2		2			○	○
	日本法制史A	2		2			○	○
	日本法制史B	2		2			○	○
	行政法Ⅰ	2		2				○
	行政法Ⅱ	2		2				○
	中国法A	2		2				○
	中国法B	2		2				○
	財政学A	2		2				
	財政学B	2		2				
	外交史A	2		2				○
	外交史B	2		2				○
	日本政治史A	2		2				○
	日本政治史B	2		2				○
	自治体行政学Ⅰ	2		2				○
	自治体行政学Ⅱ	2		2				○
	不動産取引と法Ⅱ	2		2			○	
	比較政治	2		2				○
	政治過程論Ⅰ	2		2				○
	政治過程論Ⅱ	2		2				○
	国際政治Ⅰ	2		2				○
	国際政治Ⅱ	2		2				○
	データ活用Ⅰ	2		2				
	データ活用Ⅱ	2		2				
	心理学概論	2		2				○
	社会心理学	2		2				○
	国際関係論(概論)Ⅰ	2		2				
	国際関係論(概論)Ⅱ	2		2				
	国際地域研究Ⅰ	2		2				○
	国際地域研究Ⅱ	2		2				○
	マクロ経済学	2		2				
	ミクロ経済学	2		2				
	警察政策論	2		2				○
	警察の研究	2		2				○
	地域課題実践研究	2		2				
	地域政治論	2		2		2022年度休講		○
	金融論	2		2				
	刑法Ⅱ	3・4		2			○	○
	刑法Ⅲ	3・4		2			○	○
	企業法Ⅱ	3・4		2			○	○
	企業法Ⅲ	3・4		2			○	○
	刑事訴訟法Ⅰ(捜査手続)	3・4		2			○	○
	刑事訴訟法Ⅱ(公判手続)	3・4		2			○	○
	民事手続法Ⅰ	3・4		2			○	○
	民事手続法Ⅱ	3・4		2			○	○
	労働法A	3・4		2			○	○
	労働法B	3・4		2			○	○
	国際法Ⅰ	3・4		2				○
	国際法Ⅱ	3・4		2				○
	企業決済と法Ⅰ	3・4		2			○	○

区分	授業科目名	配当年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目		
							政	経	
	企業法務と法Ⅱ	3・4		2			○	○	
	金融と法Ⅰ	3・4		2			○	○	
	金融と法Ⅱ	3・4		2			○	○	
	環境法A	3・4		2				○	
	環境法B	3・4		2				○	
	教育法A	3・4		2				○	
	教育法B	3・4		2				○	
	国際私法A	3・4		2				○	
	国際私法B	3・4		2				○	
	少年法	3・4		2			○	○	
	自治体法	3・4		2				○	
	知的財産法	3・4		2			○	○	
	国際貿易と法	3・4		2				○	
	国際公共政策A	3・4		2				○	
	国際公共政策B	3・4		2				○	
	経済法	3・4		2			○	○	
	企業法務実践	3・4		2		2019年度以前入学生対象科目		○	
	行政学Ⅰ	3・4		2				○	
	行政学Ⅱ	3・4		2				○	
	経済政策Ⅰ	3・4		2					
	経済政策Ⅱ	3・4		2					
	国際経済Ⅰ	3・4		2					
	国際経済Ⅱ	3・4		2					
	社会調査	3・4		2				○	
	生命倫理と法	3・4		2			○	○	
	国際文化研究Ⅰ	3・4		2				○	
	国際文化研究Ⅱ	3・4		2				○	
	多文化共生Ⅰ	3・4		2				○	
	多文化共生Ⅱ	3・4		2				○	
	財政政策と金融政策	3・4		2					
	ビジネスエコノミクス	3・4		2					
	倒産法	3・4		2			○	○	
	国際関係史Ⅰ	3・4		2		2022年度休講		○	
	国際関係史Ⅱ	3・4		2		2022年度休講		○	
	演習Ⅰ	2		2					
	演習Ⅱ	2		2					
	演習Ⅲ	3		2					
	演習Ⅳ	3		2					
	演習Ⅴ	4		2					
	演習Ⅵ	4		2					
	法学総合	4		2		2018年度以前入学生対象科目			
	インターンシップ(公務)	3		2					
	計			252					
教職課程	教科及び教科の指導法に関する科目								
	外国史	2			2				
	日本史	2			4				
	経済学	3			2	国際経済を含む			
	地誌学	3			2				
	社会学	3			4				
	地理学	3			4				
	哲学	3			4				
	宗教学	3			4				
	社会科教育法	3			4				
	社会科・公民科教育法	3			4				
	計				34				
	教職専門科目								
	教職概論	2			2	(チーム学校運営への対応を含む)			
	教育心理学(中・高)	2			2				
	特別活動論	2			2				
	生徒指導・教育相談	2			2	(生活指導及び教育相談(カウンセリングに関する基礎的知識を含む)の理論及び方法を含む)			
教育課程論	2			2	(カリキュラム・マネジメントを含む)				

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							政	経
	教育社会学(中・高)	2			2	(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)		
	教育方法論(中・高)	2			2	(情報機器及び機材の活用を含む)		
	進路指導論	2			2	(進路指導の理論及び方法を含む)		
	特別支援教育概論	2			1			
	学校と教育の歴史	3			2			
	総合的な学習の時間の指導法	3			1			
	介護等体験実習(事前事後指導を含む)	3			2			
	道徳教育指導論(中)	3			2			
	教育実習研修	4			2	(事前事後指導)		
	教育実習Ⅰ	4			2			
	教育実習Ⅱ	4			1			
	教職実践演習(中・高)	4			2			
	計				31			
	合計		10	548	65			

※1 2022年度生より、外国語教育科目は総合基礎教育科目に含め、原則すべて選択科目として開講する。

・ただし、2022年度留学生として入学した者については、「日本語Ⅰ」および「日本語Ⅱ」を必修とする。

・2021年度以前入学生については、従前の例により、外国語教育科目より、1カ国語4単位(Ⅰ・Ⅱ)を選択必修とする。

※2 入学年度により必修の場合があるため、必修条件の有無については、各入学年次の教育課程表を参照すること。

## 〔法学部政治行政学科〕

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	経
総合基礎教育科目	ICTリテラシーA	1		2				
	ICTリテラシーB	1		2				
	データサイエンス	1		2				
	情報社会の権利と倫理	2		2				
	ICTと情報社会	2		2				
	資格情報技術	2		2				
	アクティブ・リーディングⅠ	1		2				
	アクティブ・リーディングⅡ	2		2				
	アクティブ・リーディングⅢ	3・4		2				
	アクティブ・ライティングⅠ	1		2				
	アクティブ・ライティングⅡ	2		2				
	アクティブ・ライティングⅢ	3・4		2				
	学びと社会のデザインⅠ	1		2				
	学びと社会のデザインⅡA	2		2				
	学びと社会のデザインⅡB	2		2				
	ウェルビーイングⅠ	1		2				
	ウェルビーイングⅡ	1		2				
	ピア・サポート論	2		2				
	ピア・サポート実践	2		2				
	ワークルール論:働くための基礎知識	1		2				
	ファイナンシャル・リテラシー	1		2				
	キャリア形成論	1		2				
	キャリアデザイン入門	1		2				
	キャリアデザイン発展	3・4		2				
	キャリアデザイン基礎	2		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅠ	2		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅡ	3・4		2				
	実践キャリア論	3・4		2				
	産業と職業の研究	1		2				
	セルフブランディング	2		2				
	女性とキャリア形成	2		2				
	スポーツとキャリア形成	3・4		2				
	グローバル人材の形成	1・2		2				
	海外キャリア探訪A	2・3・4		2				
	インターンシップ	2・3・4		2				
	異文化コミュニケーションA	1・2		2				
	異文化コミュニケーションB	1・2		2				
	国際コミュニケーションⅠ	1・2		2				
	中国文化交流A	2		2			2022年度休講科目	
	中国文化交流B	2		2			2022年度休講科目	
	日本文化交流A	2		2				
	日本文化交流B	2		2				
	国際文化交流A	2		2				
	国際文化交流B	2		2				
	海外文化研修A	2		4				
	海外文化研修B	2		4				
	クオリティ・オブ・ライフの探究	1・2		2				
	国際エコロジーの探究	1・2		2				
	文学Ⅰ	1・2		2				
	文学Ⅱ	1・2		2				
音楽と文化Ⅰ	1・2		2					
音楽と文化Ⅱ	1・2		2					
考古学Ⅰ	1・2		2					
考古学Ⅱ	1・2		2					
哲学Ⅰ	1・2		2					
哲学Ⅱ	1・2		2					
歴史学Ⅰ	1・2		2					
歴史学Ⅱ	1・2		2					
宗教と人間Ⅰ	1・2		2					
宗教と人間Ⅱ	1・2		2					

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	経
	学校と子どもⅠ	1・2		2				
	学校と子どもⅡ	1・2		2				
	古代学Ⅰ	1・2		2				
	古代学Ⅱ	1・2		2				
	文化人類学Ⅰ	1・2		2				
	文化人類学Ⅱ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅰ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅱ	1・2		2				
	論理学Ⅰ	1・2		2				
	論理学Ⅱ	1・2		2				
	倫理学Ⅰ	1・2		2				
	倫理学Ⅱ	1・2		2				
	心理学Ⅰ	1・2		2				
	心理学Ⅱ	1・2		2				
	食生活と健康	1・2		2				
	青年と社会	1・2		2				
	生活世界の探究	1・2		2				
	葡萄栽培とワイン醸造	3・4		2				
	人文地理Ⅰ	1・2		2				
	人文地理Ⅱ	1・2		2				
	社会学Ⅰ	1・2		2				
	社会学Ⅱ	1・2		2				
	現代中国の政治	1・2		2				
	現代中国の社会・経済	1・2		2				
	経済学Ⅰ	1・2		2				
	経済学Ⅱ	1・2		2				
	日本の法と文化	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	日本の経済と社会	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	中国の歴史・文化	1・2		2				
	法学	1・2		2				
	日本国憲法	1・2		2				
	生物と環境Ⅰ	1・2		2				
	生物と環境Ⅱ	1・2		2				
	自然の探究Ⅰ	1・2		2				
	自然の探究Ⅱ	1・2		2				
	数学Ⅰ	1・2		2				
	数学Ⅱ	1・2		2				
	人間と科学Ⅰ	1・2		2				
	人間と科学Ⅱ	1・2		2				
	科学史	1・2		2				
	スポーツと健康(バスケットボール)	1		1				
	スポーツと健康(バレーボール)	1		1				
	スポーツと健康(バドミントン)	1		1				
	スポーツと健康(柔道)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅠ)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅡ)	1		1				
	スポーツと健康(トレーニング実践)	1		1				
	競技スポーツ実践A	1		1				
	競技スポーツ実践B	1		1				
	競技スポーツ実践C	2		1				
	競技スポーツ実践D	2		1				
	競技スポーツ実践E	3		1				
	競技スポーツ実践F	3		1				
	スポーツ経営学	1・2		2				
	スポーツ心理学	1・2		2				
	トレーニング論	1・2		2				
	スポーツと法	1・2		2				
	スポーツ科学	1・2		2				
	スポーツ社会学	1・2		2				
	スポーツ指導論	1・2		2				
	コーチング基礎	1・2		2				



区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	経
	計			233				
外国語教育科目	英語Ⅰ	1		2		1カ国語4単位(Ⅰ・Ⅱ)選択必修		
	英語Ⅱ	1		2				
	英語Ⅲ	2	2					
	英語Ⅳ	2	2					
	コミュニケーション基礎英語A	1		2				
	コミュニケーション基礎英語B	1		2				
	コミュニケーション初級英語A	1		2				
	コミュニケーション初級英語B	1		2				
	資格英語(TOEIC)IA	1		1				
	資格英語(TOEIC)IB	1		1				
	語学留学Ⅰ	2・3・4		1				
	語学留学Ⅱ	2・3・4		1				
	実用日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目		
	実用日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目		
	実用日本語ⅡA	1		2		外国人留学生対象科目		
	実用日本語ⅡB	1		2		外国人留学生対象科目		
	アカデミック日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目		
	アカデミック日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目		
	アカデミック日本語ⅡA	2		2		外国人留学生対象科目		
	アカデミック日本語ⅡB	2		2		外国人留学生対象科目		
	キャリア日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目		
	キャリア日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目		
	キャリア日本語ⅡA	2		2		外国人留学生対象科目		
キャリア日本語ⅡB	2		2		外国人留学生対象科目			
計			4	40				
専門教育科目	憲法Ⅰ	1		2				
	憲法Ⅱ	1		2				
	政治学概論Ⅰ	1		2				○
	政治学概論Ⅱ	1		2				○
	国際政治Ⅰ	2		2				○
	国際政治Ⅱ	2		2				○
	政治過程論Ⅰ	2		2				○
	政治過程論Ⅱ	2		2				○
	自治体行政学Ⅰ	2		2				○
	自治体行政学Ⅱ	2		2				○
	行政学Ⅰ	3・4		2				○
	行政学Ⅱ	3・4		2				○
	民法ⅠA	1		2				
	民法ⅠB	1		2				
	日本のビジネス	1		2				
	アジア共同体論	1		2				
	現代社会とビジネス	1		2				
	憲法Ⅲ	2		2				
	憲法Ⅳ	2		2				
	民法ⅡA	2		2				
	民法ⅡB	2		2				
	行政法Ⅰ	2		2				○
	行政法Ⅱ	2		2				○
	中国法A	2		2				○
	中国法B	2		2				○
	財政学Ⅰ	2		2				
	財政学Ⅱ	2		2				
	外交史A	2		2				○
	外交史B	2		2				○
	日本政治史A	2		2				○
	日本政治史B	2		2				○
	データ活用Ⅰ	2		2				○
データ活用Ⅱ	2		2				○	
心理学概論	2		2				○	
社会心理学	2		2				○	

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	経
	国際地域研究Ⅰ	2		2				○
	国際地域研究Ⅱ	2		2				○
	比較政治	2		2				○
	警察の研究	2		2				○
	警察政策論	2		2				○
	ミクロ経済学	2		2				
	マクロ経済学	2		2				
	地域課題実践研究	2		2				
	地域政治論	2		2		2022年度休講		○
	情報処理Ⅰ	2		2		2022年度休講科目		
	情報処理Ⅱ	2		2		2022年度休講科目		
	金融論	2		2				
	教育法A	3・4		2				
	教育法B	3・4		2				
	環境法A	3・4		2				○
	環境法B	3・4		2				○
	民法ⅢA	3・4		2				
	民法ⅢB	3・4		2				
	国際経済Ⅰ	3・4		2				
	国際経済Ⅱ	3・4		2				
	国際法Ⅰ	3・4		2				○
	国際法Ⅱ	3・4		2				○
	国際公共政策A	3・4		2				○
	国際公共政策B	3・4		2				○
	経済政策Ⅰ	3・4		2				
	経済政策Ⅱ	3・4		2				
	国際文化研究Ⅰ	3・4		2				○
	国際文化研究Ⅱ	3・4		2				○
	国際私法A	3・4		2				○
	国際私法B	3・4		2				○
	社会調査	3・4		2				○
	国際貿易と法	3・4		2				○
	国際関係史Ⅰ	3・4		2		2022年度休講科目		○
	国際関係史Ⅱ	3・4		2		2022年度休講科目		○
	ビジネスエコノミクス	3・4		2				
	財政政策と金融政策	3・4		2				
	自治体法	3・4		2				○
	企業法務実践	3・4		2		2019年度以前入学生対象科目		○
	多文化共生Ⅰ	3・4		2				○
	多文化共生Ⅱ	3・4		2				○
	専門演習Ⅴ	4		2				
	専門演習Ⅵ	4		2				
	政治行政総合	4		2		2018年度以前入学生対象科目		
	インターンシップ(公務)	3		2				
	計			158				
教職課程	教科及び教科の指導法に関する科目							
	哲学	3			4			
	宗教学	3			4			
	公民科教育法	3			4			
	計				12			
	教職専門科目							
	教職概論	2			2	(チーム学校運営への対応を含む)		
	教育心理学(中・高)	2			2			
	特別活動論	2			2			
	生徒指導・教育相談	2			2	(生活指導及び教育相談(カウンセリングに関する基礎的知識を含む)の理論及び方法を含む)		
	教育課程論	2			2	(カリキュラム・マネジメントを含む)		
	教育社会学(中・高)	2			2	(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)		
	進路指導論	2			2	(進路指導の理論及び方法を含む)		

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	経
	特別支援教育概論	2			1			
	学校と教育の歴史	3			2			
	総合的な学習の時間の指導法	3			1			
	道徳教育指導論(中)	3			2			
	教育実習研修	4			2	(事前事後指導)		
	教育実習 I	4			2			
	教職実践演習(中・高)	4			2			
	計				26			
	合計		4	431	38			

## 〔経営学部経営学科〕

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
総合基礎教育科目	ICTリテラシーA	1		2				
	ICTリテラシーB	1		2				
	データサイエンス	1		2				
	プレゼンテーション技法	1		2				
	情報社会の権利と倫理	2		2				
	ICTと情報社会	2		2				
	資格情報技術	2		2				
	言語技術Ⅰ	1		2				
	言語技術Ⅱ	1		2				
	アクティブ・リーディングⅠ	1		2				
	アクティブ・リーディングⅡ	2		2				
	アクティブ・リーディングⅢ	3・4		2				
	アクティブ・ライティングⅠ	1		2				
	アクティブ・ライティングⅡ	2		2				
	アクティブ・ライティングⅢ	3・4		2				
	学びと社会のデザインⅠ	1		2				
	学びと社会のデザインⅡA	2		2				
	学びと社会のデザインⅡB	2		2				
	ウェルビーイングⅠ	1		2				
	ウェルビーイングⅡ	1		2				
	ピア・サポート論	2		2				
	ピア・サポート実践	2		2				
	ワークルール論:働くための基礎知識	1		2				
	ファイナンシャル・リテラシー	1		2				
	キャリア形成論	1		2				
	キャリアデザイン入門	1		2				
	キャリアデザイン基礎	2		2				
	キャリアデザイン発展	3・4		2				
	実践キャリア論	3・4		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅠ	2		2				
	ビジネス・コミュニケーションⅡ	3・4		2				
	産業と職業の研究	1		2				
	セルフブランディング	2		2				
	女性とキャリア形成	2		2				
	スポーツとキャリア形成	3・4		2				
	グローバル人材の形成	1・2		2				
	海外キャリア探訪A	2・3・4		2				
	インターンシップ	2・3・4		2				
	異文化コミュニケーションA	1・2		2				
	異文化コミュニケーションB	1・2		2				
	国際共修入門Ⅰ	1		2			2021年度以降入学生対象	
	国際共修入門Ⅱ	1		2			2021年度以降入学生対象	
	国際コミュニケーションⅠ	1・2		2				
中国文化交流A	2		2			2022年度休講		
中国文化交流B	2		2			2022年度休講		
日本文化交流A	2		2					
日本文化交流B	2		2					
国際文化交流A	2		2					
国際文化交流B	2		2					
海外文化研修A	2		4					
海外文化研修B	2		4					
クオリティ・オブ・ライフの探究	1		2					
国際エコロジーの探究	1		2					
文学Ⅰ	1・2		2					
文学Ⅱ	1・2		2					
音楽と文化Ⅰ	1・2		2					

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
	音楽と文化Ⅱ	1・2		2				
	考古学Ⅰ	1・2		2				
	考古学Ⅱ	1・2		2				
	哲学Ⅰ	1・2		2				
	哲学Ⅱ	1・2		2				
	歴史学Ⅰ	1・2		2		2022年度休講		
	歴史学Ⅱ	1・2		2		2022年度休講		
	宗教と人間Ⅰ	1・2		2				
	宗教と人間Ⅱ	1・2		2				
	学校と子どもⅠ	1・2		2				
	学校と子どもⅡ	1・2		2				
	古代学Ⅰ	1・2		2				
	古代学Ⅱ	1・2		2				
	文化人類学Ⅰ	1・2		2				
	文化人類学Ⅱ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅰ	1・2		2				
	ジェンダー論Ⅱ	1・2		2				
	論理学Ⅰ	1・2		2				
	論理学Ⅱ	1・2		2				
	倫理学Ⅰ	1・2		2				
	倫理学Ⅱ	1・2		2				
	心理学Ⅰ	1・2		2				
	心理学Ⅱ	1・2		2				
	食生活と健康	1・2		2				
	青年と社会	1・2		2				
	生活世界の探究	1・2		2				
	葡萄栽培とワイン醸造	3・4		2				
	人文地理Ⅰ	1・2		2				
	人文地理Ⅱ	1・2		2				
	社会学Ⅰ	1・2		2				
	社会学Ⅱ	1・2		2				
	現代中国の政治	1・2		2				
	現代中国の社会・経済	1・2		2				
	日本の法と文化	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	日本の経済と社会	1・2		2		外国人留学生対象科目		
	中国の歴史・文化	1・2		2				
	法学	1・2		2				
	日本国憲法	1・2		2				
	生物と環境Ⅰ	1・2		2				
	生物と環境Ⅱ	1・2		2				
	自然の探究Ⅰ	1・2		2				
	自然の探究Ⅱ	1・2		2				
	数学Ⅰ	1・2		2				
	数学Ⅱ	1・2		2				
	人間と科学Ⅰ	1・2		2				
	人間と科学Ⅱ	1・2		2				
	科学史	1・2		2				
	スポーツと健康(バスケットボール)	1		1				
	スポーツと健康(バレーボール)	1		1				
	スポーツと健康(バドミントン)	1		1				
	スポーツと健康(柔道)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅠ)	1		1				
	スポーツと健康(軽スポーツⅡ)	1		1				
	スポーツと健康(トレーニング実践)	1		1				
	競技スポーツ実践A	1		1				
	競技スポーツ実践B	1		1				
	競技スポーツ実践C	2		1				

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
	競技スポーツ実践D	2		1				
	競技スポーツ実践E	3		1				
	競技スポーツ実践F	3		1				
	スポーツ経営学	1・2		2				
	スポーツ心理学	1・2		2				
	トレーニング論	1・2		2				
	スポーツと法	1・2		2				
	スポーツ科学	1・2		2				
	スポーツ社会学	1・2		2				
	スポーツ指導論	1・2		2				
	コーチング基礎	1・2		2				
	計			239				
外国語教育科目 ※1 ※2	英語Ⅰ	1	2			2021年度以前入学生対象		
	英語Ⅱ	1	2			2021年度以前入学生対象		
	英語Ⅲ	2	※2	2		2021年度以前入学生対象		
	英語Ⅳ	2	※2	2		2021年度以前入学生対象		
	コミュニケーション基礎英語A	1		2				
	コミュニケーション基礎英語B	1		2				
	コミュニケーション初級英語A	1		2				
	コミュニケーション初級英語B	1		2				
	資格英語(TOEIC)ⅠA	1		1				
	資格英語(TOEIC)ⅠB	1		1				
	総合英語Ⅰ	1		2			2022年度入学生対象	
	総合英語Ⅱ	1		2			2022年度入学生対象	
	語学留学Ⅰ	2・3・4		1				
	語学留学Ⅱ	2・3・4		1				
	日本語Ⅰ	1	2				外国人留学生対象科目	
	日本語Ⅱ	1	2				外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅠA	1		2			外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅠB	1		2			外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅡA	1		2			外国人留学生対象科目	
	実用日本語ⅡB	1		2			外国人留学生対象科目	
	日本語特講Ⅰ	1		2			外国人留学生対象科目	
	日本語特講Ⅱ	1		2			外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅠA	1		2			外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅠB	1		2			外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅡA	2		2			外国人留学生対象科目	
	アカデミック日本語ⅡB	2		2			外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅠA	1		2			外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅠB	1		2			外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅡA	2		2			外国人留学生対象科目	
	キャリア日本語ⅡB	2		2			外国人留学生対象科目	
	日本語文法	1		1			外国人留学生対象科目	
	日本語コミュニケーション	1		1			外国人留学生対象科目	
	日本語語彙	1		1			外国人留学生対象科目	
入門中国語	1	※2	2					
基礎中国語	1	※2	2					
中級中国語(前半)	2		2					
中級中国語(後半)	2		2					
日本語ロールプレイ作文	1		2			履修者指定		
敬語コミュニケーション	1		2			履修者指定		
計			8	63				
専門教育科目	経営学概論	1	※2	2				
	ビジネスゲーム	1		2				
	経営管理論	2		2			○	○
	経営組織論	2		2			○	○
	経営戦略論	2		2			○	○

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
	国際経営	2		2			○	○
	技術経営	2		2			○	○
	リーダーシップ	2		2		2021年度以降入学生対象		
	人的資源管理論Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	人的資源管理論Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	経営工学Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	経営工学Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	経営史Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	経営史Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	イノベーション・マネジメント	3・4		2			○	○
	簿記概論	1	※2	2				
	工業簿記	1		2			○	○
	会計学概論	1	※2	2				
	商業簿記	1		2			○	○
	財務会計論	2		2		2021年度以降入学生対象		
	管理会計論	2		2			○	○
	ファイナンス	2		2			○	○
	税務会計論Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	税務会計論Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	マーケティング概論	1	※2	2				
	流通論	2		2			○	○
	プロモーション戦略論	2		2			○	○
	消費者行動論	2		2			○	○
	販売管理Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	販売管理Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	サービス・マーケティング論	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	経済学概論	1	※2	2				
	財政学Ⅰ	2		2		2020年度以前入学生対象		
	財政学Ⅱ	2		2		2020年度以前入学生対象		
	ミクロ経済学	2		2				○
	マクロ経済学	2		2				
	ビジネスエコノミクス	2		2				○
	金融論	2		2			○	○
	財政政策と金融政策	3・4		2				
	経済政策Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	経済政策Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	国際経済Ⅰ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	国際経済Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	統計学	1	※2	2				
	コンピューター基礎理論	1		2				
	ソフトウェア開発論	2		2				
	ネットワーク論Ⅰ	2		2		2020年度以前入学生対象		
	ネットワーク論Ⅱ	2		2		2020年度以前入学生対象		
	データ分析	2		2				
	デジタルデザイン	2		2				
	eビジネス論	2		2				
	情報セキュリティⅠ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	情報セキュリティⅡ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	webデザイン	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	日本のビジネス	1		2				
	現代社会とビジネス	1		2			○	○
	憲法入門	2		2		2020年度以前入学生対象		
	憲法Ⅰ	2		2		2020年度以前入学生対象		
	取引と法	2		2		2020年度以前入学生対象		
	契約と法	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	ホスピタリティ論Ⅰ	2		2		2020年度以前入学生対象	○	○
	ホスピタリティ論Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象	○	○

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
	スポーツ・レクリエーション	2		2		2020年度以前入学生対象		
	不動産取引と法Ⅰ	2		2		2020年度以前入学生対象		○
	不動産取引と法Ⅱ	3・4		2		2020年度以前入学生対象		○
	スポーツとビジネス	2		2			○	○
	投資と資産形成	2		2			○	○
	地域課題実践研究	3・4		2		2020年度以前入学生対象		
	スポーツマネジメント論Ⅰ	2		2		2022年度休講		
	スポーツマネジメント論Ⅱ	2		2		2022年度休講		
	ソーシャルビジネス	3・4		2			○	○
	ツーリズムマネジメント	3・4		2			○	○
	アントレプレナーシップ	2		2				
	ビジネス基礎演習Ⅰ	1		2		2021年度以降入学生対象		
	ビジネス基礎演習Ⅱ	1		2		2021年度以降入学生対象		
	アカデミックスキル	1		2		2022年度入学生対象		
	専門演習入門Ⅰ	2		2				
	専門演習入門Ⅱ	2		2				
	専門演習Ⅰ	3		2				
	専門演習Ⅱ	3		2				
	専門演習Ⅲ	4		2				
	専門演習Ⅳ	4		2		(卒業論文または卒業論文に代わる研究成果を含む)		
	計			164				
教職課程	教科及び教科の指導法に関する科目							
	進路・職業指導	4			4			
	商業科教育法	3			4			
	計				8			
	教職専門科目							
	教職概論	2			2	(チーム学校運営への対応を含む)		
	教育心理学(中・高)	2			2			
	特別活動論	2			2			
	生徒指導・教育相談	2			2	(生活指導及び教育相談(カウンセリングに関する基礎的知識を含む)の理論及び方法を含む)		
	教育課程論	2			2	(カリキュラム・マネジメントを含む)		
	教育社会学(中・高)	2			2	(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)		
	教育方法論(中・高)	2			2	(情報機器及び機材の活用を含む)		
	進路指導論	2			2	(進路指導の理論及び方法を含む)		
	特別支援教育概論	2			1			
	学校と教育の歴史	3			2			
	総合的な学習の時間の指導法	3			1			
	道徳教育指導論(中)	3			2			
	教育実習研修	4			2	(事前事後指導)		
	教育実習Ⅰ	4			2			
	教職実践演習(中・高)	4			2			
計				28				
ダブル ディ グリー プロ グラ ム	中国語総合Ⅰ	1	6					
	中国語総合Ⅱ	1	6					
	中国語のリスニングとスピーキングⅠ	1	4					
	中国語のリスニングとスピーキングⅡ	1	4					
	ビジネス中国語	1	4					
	中国概論	1	2					
	高等数学Ⅰ	1	6					
	高等数学Ⅱ	1	6					
	線形代数Ⅰ	1	2					
	線形代数Ⅱ	1	2					
	論文指導	4	2					
計			44					



区分	授業科目名	配当年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考	他学科開講科目	
							法	政
	合計		52	466	36			

※1 2022年度生より、外国語教育科目は総合基礎教育科目に含め、原則すべて選択科目として開講する。

・ただし、2022年度留学生として入学した者については、「日本語Ⅰ」および「日本語Ⅱ」を必修とする。

・2021年度以前入学生については、従前の例により、外国語教育科目より、1カ国語4単位（Ⅰ・Ⅱ）を選択必修とする。

※2 入学年度により必修の場合があるため、必修条件の有無については、各入学年次の教育課程表を参照すること。

## 〔健康栄養学部管理栄養学科〕

区分	授業科目名	配当年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
総合基礎教育科目	情報処理演習Ⅰ	1	1			
	情報処理演習Ⅱ	1	1			
	データサイエンス	1		2		
	情報社会の権利と倫理	2		2		
	ICTと情報社会	2		2		
	資格情報技術	2		2		
	基礎演習Ⅰ	1	1			
	基礎演習Ⅱ	1	1			
	アクティブ・リーディングⅠ	1			2	
	アクティブ・リーディングⅡ	2			2	
	アクティブ・リーディングⅢ	3・4			2	
	アクティブ・ライティングⅠ	1			2	
	アクティブ・ライティングⅡ	2			2	
	アクティブ・ライティングⅢ	3・4			2	
	学びと社会のデザインⅠ	1			2	
	学びと社会のデザインⅡA	2			2	
	学びと社会のデザインⅡB	2			2	
	ウェルビーイングⅠ	1			2	
	ウェルビーイングⅡ	1			2	
	ピア・サポート論	2			2	
	ピア・サポート実践	2			2	
	ワークルール論：働くための基礎知識	1			2	
	ファイナンシャル・リテラシー	1			2	
	キャリアデザイン入門	1			2	
	キャリア形成論	1			2	
	キャリアデザイン基礎	2			2	
	キャリアデザイン発展	3・4			2	
	実践キャリア論	3・4			2	
	ビジネス・コミュニケーションⅠ	2			2	
	ビジネス・コミュニケーションⅡ	3・4			2	
	産業と職業の研究	1			2	
	セルフブランディング	2			2	
	女性とキャリア形成	2			2	
	スポーツとキャリア形成	3・4			2	
	グローバル人材の形成	1・2			2	
	海外キャリア探訪A	2・3・4			2	
	クオリティ・オブ・ライフの探究	1・2			2	
	国際エコロジーの探究	1・2			2	
	文学Ⅰ	1・2			2	
	文学Ⅱ	1・2			2	
	古代学Ⅰ	1・2			2	
	古代学Ⅱ	1・2			2	
	音楽と文化Ⅰ	1・2			2	
	音楽と文化Ⅱ	1・2			2	
	文化人類学Ⅰ	1・2			2	
	文化人類学Ⅱ	1・2			2	
考古学Ⅰ	1・2			2		
考古学Ⅱ	1・2			2		
ジェンダー論Ⅰ	1・2			2		
ジェンダー論Ⅱ	1・2			2		
哲学Ⅰ	1・2			2		
哲学Ⅱ	1・2			2		
論理学Ⅰ	1・2			2		
論理学Ⅱ	1・2			2		
歴史学Ⅰ	1・2			2	2022年度休講	
歴史学Ⅱ	1・2			2	2022年度休講	

区分	授業科目名	配当年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
	倫理学Ⅰ	1・2		2		
	倫理学Ⅱ	1・2		2		
	宗教と人間Ⅰ	1・2		2		
	宗教と人間Ⅱ	1・2		2		
	心理学Ⅰ	1・2		2		
	心理学Ⅱ	1・2		2		
	学校と子どもⅠ	1・2		2		
	学校と子どもⅡ	1・2		2		
	青年と社会	1・2		2		
	生活世界の探究	1・2		2		
	人文地理Ⅰ	1・2		2		
	人文地理Ⅱ	1・2		2		
	社会学Ⅰ	1・2		2		
	社会学Ⅱ	1・2		2		
	現代中国の政治	1・2		2		
	現代中国の社会・経済	1・2		2		
	経済学Ⅰ	1・2		2		
	経済学Ⅱ	1・2		2		
	日本国憲法	1・2		2		
	日本の経済と社会	1・2		2		
	日本の法と文化	1・2		2		
	中国の歴史・文化	1・2		2		
	生物と環境Ⅰ	1・2		2		
	生物と環境Ⅱ	1・2		2		
	自然の探究Ⅰ	1・2		2		
	自然の探究Ⅱ	1・2		2		
	数学Ⅰ	1・2		2		
	数学Ⅱ	1・2		2		
	人間と科学Ⅰ	1・2		2		
	人間と科学Ⅱ	1・2		2		
	科学史	1・2		2		
	葡萄栽培とワイン醸造	3・4		2		
	スポーツと健康(バスケットボール)	1		1		
	スポーツと健康(バレーボール)	1		1		
	スポーツと健康(バドミントン)	1		1		
	スポーツと健康(柔道)	1		1		
	スポーツと健康(軽スポーツⅠ)	1		1		
	スポーツと健康(軽スポーツⅡ)	1		1		
	スポーツと健康(トレーニング実践)	1		1		
	競技スポーツ実践A	1		1		
	競技スポーツ実践B	1		1		
	競技スポーツ実践C	2		1		
	競技スポーツ実践D	2		1		
	競技スポーツ実践E	3		1		
	競技スポーツ実践F	3		1		
	計		4	181		
外国語教育科目 ※1 ※2	英語Ⅰ	1	2			2021年度以前入学生対象
	英語Ⅱ	1	2			2021年度以前入学生対象
	英語Ⅲ	2・3・4		2		2021年度以前入学生対象
	英語Ⅳ	2・3・4		2		2021年度以前入学生対象
	総合英語Ⅰ	1		2		2022年度入学生対象
	総合英語Ⅱ	1		2		2022年度入学生対象
	コミュニケーション基礎英語A	1		2		
	コミュニケーション基礎英語B	1		2		
	コミュニケーション初級英語A	1		2		
	コミュニケーション初級英語B	1		2		
	資格英語(TOEIC)IA	1		1		

区分	授業科目名	配当年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
	資格英語(TOEIC)IB	1		1		
	語学留学 I	2・3・4		1		
	語学留学 II	2・3・4		1		
	入門中国語	2		2		
	基礎中国語	2		2		
	計		4	24		
専門 教育 科目	食生活論	1		2		
	管理栄養士概論	1	2			
	基礎化学	1		2		
	有機化学	1	2			
	基礎生物学	1		2		
	カウンセリング演習	1	1			
	統計学演習 I	2	1			
	統計学演習 II	3		1		
	医学概論	3		1		2020年度以前入学生対象
	健康の概念と行政、環境	2	2			
	社会福祉概論	2	2			
	公衆衛生と疾病予防	2	2			
	解剖生理学 I	1	2			
	解剖生理学 II	1	2			2020年度以降入学生対象
	疾病の成り立ち I	2	2			2020年度以降入学生対象
	疾病の成り立ち II	2	2			2020年度以降入学生対象
	生化学	2	2			
	生化学実験 I	3	1			
	生化学実験 II	4	1			
	細胞生化学	3	2			
	臨床生理学	4	2			
	臨床生理学実験	4	1			
	食事設計実習	1	1			
	食品学総論	1	2			
	食品学各論	2	2			
	食品学実験	2	1			
	食品加工学	2	2			
	食品加工学実習	3	1			
	食品衛生学	1	2			
	食品衛生学実験	2	1			
	基礎調理実習 I	1	1			
	基礎調理実習 II	1	1			
	調理科学	2	2			
	応用調理実習	3	1			
	基礎栄養学	1	2			
	代謝栄養学	2	2			
	栄養学実験	2	1			
	応用栄養学 I	2	2			
	応用栄養学 II	2	2			
	応用栄養学 III	3	2			
応用栄養学実習	3	1				
栄養教育論	1	2				
栄養教育マネジメント	2	2				
栄養教育マネジメント実習	2	1				
栄養教育実践論	3	2				
栄養教育実践実習	3	1				
臨床栄養学総論	2	2				
臨床栄養学総論実習	2	1				
臨床栄養学各論 I	2	2				
臨床栄養学各論 II	3	2				
臨床栄養学各論 III	4	2				

区分	授業科目名	配当年次	必修単位数	選択単位数	自由単位数	備考
	臨床栄養学各論実習	3	1			
	公衆栄養学	2	2			
	公衆栄養マネジメント	3	2			
	公衆栄養学実習	4	1			
	給食計画・実務論	2	2			
	給食運営実習	2	1			
	給食経営管理論	3	2			
	給食経営管理実習	3	1			
	総合演習Ⅰ(学外実習事前・事後指導)	3	1			
	総合演習Ⅱ	4	1			
	校外実習(給食の運営)	2	1			
	臨地実習Ⅰ(公衆栄養学)	3	1			
	臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)	3	1			
	臨地実習Ⅲ(臨床栄養学)	3	1			
	HACCP管理演習	3		1		
	栄養英語	2	1			
	栄養学基礎英語	3	1			
	栄養管理海外研修	3		2		2021年度以前入学生対象
	専門演習Ⅰ	3		1		2020年度以前入学生対象
	専門演習Ⅱ	4		1		
	スポーツ栄養管理	3		2		
	生化学Ⅱ	4		2		
	健康栄養特講A(人体の構造と機能及び疾病の成り立ち)	4		1		
	健康栄養特講B(生化学)	4		1		
	健康栄養特講C(食品学総論・食品衛生学)	4		1		
	健康栄養特講D(栄養学)	4		1		
	健康栄養特講E(応用栄養学)	4		1		
	健康栄養特講F(栄養教育論)	4		1		
	健康栄養特講G(臨床栄養学)	4		1		
	健康栄養特講H(公衆衛生学・公衆栄養学)	4		1		
	健康栄養特講Ⅰ(給食経営管理論)	4		1		
	健康栄養特講Ⅱ(食品学各論・食品加工学)	4		1		
	やまなしの食	3	2			
	地域の食と健康総合演習	3	1			
	地域の食と栄養活動実習Ⅰ (地域農畜産物活用)	3	1			
	地域の食と栄養活動実習Ⅱ (地域食育活動)	4	1			
	計		100	27		
教職専門科目	栄養に係る教育に関する科目					
	食教育論	2			2	
	食育指導法	3			2	
	計				4	
	教職専門科目					
	学校と教育の歴史	2			2	
	教職概論	2			2	(チーム学校運営への対応を含む)
	教育社会学(栄養教諭)	3			1	(学校と地域との連携および学校安全への対応を含む)
	教育心理学(栄養教諭)	3			1	
	特別支援教育概論	2			1	
	教育課程論	2			2	(カリキュラム・マネジメントを含む)
	道徳教育指導論(栄養教諭)	2			1	
	総合的な学習の時間の指導法	3			1	
	特別活動論	3			2	
教育方法論(栄養教諭)	2			1	(情報機器及び教材の活用を含む)	
生徒指導論	3			2		

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
	教育相談	3			2	
	栄養教育実習指導	3			1	
	栄養教育実習	4			1	
	教職実践演習(栄養教諭)	4			2	
	計		0	0	22	
合計			108	232	26	

※1 2022年度生より、外国語教育科目は総合基礎教育科目に含め、原則すべて選択科目として開講する。

・ただし、2022年度留学生として入学した者については、「日本語Ⅰ」および「日本語Ⅱ」を必修とする。

・2021年度以前入学生については、従前の例により、外国語教育科目より、1カ国語4単位(Ⅰ・Ⅱ)を選択必修とする。

※2 入学年度により必修の場合があるため、必修条件の有無については、各入学年次の教育課程表を参照すること。

〔国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科〕

区分	授 業 科 目 名	必 修 単 位 数	選 択 単 位 数	自 由 単 位 数	備 考
アカ デミ ック 英 語	English for Academic Excellence (EFAE) : A (アカデミック英語:A)	15	15		
	English for Academic Excellence (EFAE) : B (アカデミック英語:B)				
	計	15	15		
基 幹 教 育	Liberal Arts Preparation (Japanese) (リベラルアーツ入門)		3		
	Composition Lab (英作文ラボ)		1		
	Academic Reading Across Disciplines (分野横断型アカデミック・リーディング)		3		
	Composition 1 (英作文1)		3		
	Composition 2 (英作文2)		3		
	Expository Research Writing (リサーチ・ライティング)		3		
	Omnibus Themes (リベラルアーツ・オムニバス)	3			
	World History (世界史)	3			
	Academic Study Abroad Preparatory Course (留学準備コース)		12		
	Internship (インターンシップ)		1		
	Career Design 1 (Japanese/English) (キャリア・デザイン1)	1			
	Career Design 2 (Japanese) (キャリア・デザイン2)		1		
	Career Design 3 (Japanese) (キャリア・デザイン3)		1		
	Life Story for Career Building (キャリアビルディングの為にライフストーリー)		1		
Graduation Research Project (卒業研究)	2				
	計	9	32		
グ ロー バル ビ ジ ネ ス ・ 経 済 学	Microeconomics (ミクロ経済学)		3		
	Macroeconomics (マクロ経済学)		3		
	Accounting (アカウンティング)		3		
	Organizational Behavior (組織行動学)		3		
	Intermediate Microeconomics (中級ミクロ経済学)		3		
	Intermediate Macroeconomics (中級マクロ経済学)		3		
	Japanese Economy & Business (日本経済とビジネス)		3		
	Operations Management (オペレーション・マネジメント)		3		
	International Business (国際ビジネス)		3		
	Marketing (マーケティング)		3		
	Money, Banking, and Financial Markets (金融市場)		3		
	Business Law (ビジネス法)		3		
	International Trade & Economics of Globalization (国際貿易とグローバル経済)		3		
	Small Business Finance (起業ファイナンス)		3		
	Entrepreneurship (起業・ベンチャー論)		3		
	Corporate Finance (コーポレートファイナンス)		3		
	Introduction to Fintech: Reshaping the Financial World (フィンテック概論:金融界の再構築)		3		
Industrial Organization (産業組織論)		3			

	Competitive Strategy (競争戦略)		3		
	Seminar (Global Business & Economics) (グローバルビジネス・経済学演習)		1		
	計		58		
政治学	Introduction to Political Science (政治学入門)		3		
	Methods of Social Research (社会調査方法論)		3		
	Political Thought (政治思想)		3		
	Comparative Politics (比較政治学)		3		
	International Relations (国際関係論)		3		
	Introduction to Public Administration (行政学入門)		3		
	Public Policy and Service (公共政策と公共サービス)		3		
	International Political Economy (国際政治経済学)		3		
	International Relations in the Asian Pacific Region (アジア太平洋地域における国際関係論)		3		
	International Security (国際安全保障論)		3		
	Japanese Politics and Diplomacy (日本の政治と外交)		3		
	Political Economy of Development (開発の政治経済学)		3		
	Nonprofit/Social Enterprise Management (非営利組織と社会的企業)		3		
	Seminar (Political Science) (政治学演習)		1		
	計		40		
人文 教養	文学・ 言語学	Introduction to Language Concepts (言語概念入門)		3	
		English for Specific Purposes (専門英語)		3	
		Literature Appreciation (文学鑑賞)		3	
		Sociolinguistics (社会言語学)		3	
		Semantics (意味論)		3	
		Rhetorical Analysis and Composition (修辞学と作文)		3	
		Japan: Lost in Adaptation and Representation (ジャパン: 世界から見た日本)		3	
		World Englishes (世界の英語)		3	
		Modern Japanese Society and Culture Through Literature (近現代日本における社会と文化)		3	
		Creative Nonfiction (クリエイティブ・ノンフィクション)		3	
		Second Language Acquisition (第二言語習得論)		3	
		Contemporary Science Fiction (現代サイエンス・フィクション)		3	
		Comparative Literature Studies (比較文学研究)		3	
		Workshop: Archeolinguistics (ワークショップ: 考古言語学)		1	
			小計		40
芸	Art Appreciation (美術鑑賞)		3		
	Calligraphy and Kanji Culture (書道と漢字文化)		3		
	History of Art (美術史)		3		
	Graphic Design Studio (グラフィックデザイン・スタジオ)		3		
	Art Portfolio (アート・ポートフォリオ)		3		
	Workshop: Traditional Japanese Culture (ワークショップ: 日本の伝統的文化実習)		1		
		計		17	



人文 教養	芸術	Workshop: Drawing 1 (ワークショップ: 絵画実習1)	1		
		Workshop: Drawing 2 (ワークショップ: 絵画実習2)	1		
		Workshop: Graphic Design 1 (ワークショップ: グラフィックデザイン1)	1		
		Workshop: Graphic Design 2 (ワークショップ: グラフィックデザイン2)	1		
		Workshop: Painting and Sculpting 1 (ワークショップ: 絵画と彫刻1)	1		
		Workshop: Painting and Sculpting 2 (ワークショップ: 絵画と彫刻2)	1		
	小計		22		
	芸術	Introduction to Filmmaking (映画製作入門)	3		
		Samurai Code and Culture (武士道とサムライ文化)	3		
		Film and Animation Studio (映画とアニメーションスタジオ)	3		
Japanese Traditional Theater (日本の伝統演劇)		3			
Workshop: Acting 1 (ワークショップ: 演技実習1)		1			
Workshop: Acting 2 (ワークショップ: 演技実習2)		1			
Workshop: Directing (ワークショップ: 演劇監督実習)		1			
Workshop: Noh Theater (ワークショップ: 能実習)		1			
小計		16			
音楽	Interdisciplinary Arts (インターディシプリナリー・アート)	3			
	Fundamentals of Sound and Music (音と音楽概論)	3			
	Japanese Traditional Music (日本の伝統音楽)	3			
	Music of the 20th Century (20世紀の音楽)	3			
	Music Technology (音楽技術)	3			
	Audio Engineering (オーディオ工学)	3			
	Performance Strategies (パフォーマンス・ストラテジー)	3			
人文 教養	Workshop: Guitar (ワークショップ: 音楽実習(ギター))	1			
	Workshop: Shakuhachi (ワークショップ: 音楽実習(尺八))	1			
	Workshop: Interpretative Dance (ワークショップ: 創作ダンス実習)	1			
	小計		24		
	Seminar (Interdisciplinary Arts) (人文教養演習)		1		
	小計		1		
計		103			
日 日	歴史 学	Japanese History Since 1800 (19世紀以降の日本史)	3		
		History of Japan's International Relations (日本の国際関係史)	3		
		History of Technology in Japan (日本技術史)	3		
		小計		9	
	言語	Konnichiwa Japanese (こんにちは日本語)	1		日本語を母語としない非正規生対象科目
		Japanese Language 1 (日本語1)	3		
		Japanese Language 2 (日本語2)	3		
		Japanese Language 3 (日本語3)	3		
		Japanese Language 4 (日本語4)	3		
		Japanese Language 5 (日本語5)	3		

本研究	本語研究	Japanese Language 6 (日本語6)		3		
		Japanese Language 7 (日本語7)		3		
		Professional Writing in Japanese (社会人としての日本語作文)		3		
		Preparation for the N2 level of the Japanese Language Proficiency Test (日本語能力試験N2)		1		
		Workshop: Experiencing Teaching Japanese (ワークショップ:日本語教育体験/観察)		1		
		Socio-Cultural Communication in Japanese (コミュニケーションのための日本語表現)		1		
		Preparation for the N1 level of the Japanese Language Proficiency Test (日本語能力試験N1)		1		
	小計			29		
	Cultural Exchange in Japanese (文化交流)			3		日本語を母語としない正規生または非正規生対象科目
	Seminar (Japan Studies) (日本研究演習)			1		
	小計			4		
	計			42		
数的 推理 ・ 自然 科学		Math for Liberal Arts (リベラルアーツのための数学)		3		
		College Algebra (大学代数学)		3		
		Statistics (統計学)		3		
		Earth Science (地球科学)		3		
	計			12		
デー タ ・ サイ エ ン ス		Introduction to Computer Science (コンピュータ科学入門)		3		
		Introduction to Python Programming (パイソン・プログラミング入門)		3		
		Coding Bootcamp: Python (ブートキャンプ:パイソン)		1		
		Mathematics for Data Science (データ・サイエンスのための数学)		3		
		Coding Bootcamp: Applied Probability and Statistics (ブートキャンプ:応用確率統計学)		1		
		Machine Learning (機械学習)		3		
	計			14		
保 健 体 育		Health & Physical Education 1 (保健体育1) (種目:ナンバ式骨体操) (種目:合気道) (種目:柔道) (種目:空手) (種目:修験道)	1			1つの種目を選択履修
		Health & Physical Education 2 (保健体育2) (種目:柔道) (種目:空手)		1		1つの種目を選択履修
		計	1	1		
社 会 学 ・ 心 理 学		The Anthropology of Japan (日本の人類学)		3		
		Workshop: Fuji Culture (ワークショップ:富士山と文化)		1		
		Japan: Case Studies in Society & Culture (日本:社会と文化の事例研究)		3		
		Folklore and Archeology of Yamanashi (山梨県の民話と考古学)		3		
		Introduction to Psychology (心理学入門)		3		
		Social Psychology (社会心理学)		3		
		Cognitive Psychology (認知心理学)		3		
		Cyberpsychology (サイバー心理学)		3		
		Economic Psychology (経済心理学)		3		
		計			25	
	合計		25	342		

[スポーツ科学部スポーツ科学科]

区分	授業科目名	配当年次	必修単位数	選択単位数	自由単位数	備考
総合基礎教育科目	ICTリテラシーA	1		2		
	ICTリテラシーB	1		2		
	データサイエンス	1		2		
	資格情報技術	2		2		
	情報社会の権利と倫理	2		2		
	ICTと情報社会	2		2		
	アクティブ・ライティングⅠ	1		2		
	アクティブ・ライティングⅡ	2		2		
	アクティブ・ライティングⅢ	3・4		2		
	アクティブ・リーディングⅠ	1		2		
	アクティブ・リーディングⅡ	2		2		
	アクティブ・リーディングⅢ	3・4		2		
	学びと社会のデザインⅠ	1		2		
	学びと社会のデザインⅡA	2		2		
	学びと社会のデザインⅡB	2		2		
	ウェルビーイングⅠ	1		2		
	ウェルビーイングⅡ	1		2		
	ピア・サポート論	2		2		
	ピア・サポート実践	2		2		
	ワークルール論:働くための基礎知識	1		2		
	ファイナンシャル・リテラシー	1		2		
	キャリア形成論	1		2		
	キャリアデザイン入門	1		2		
	キャリアデザイン基礎	2		2		
	キャリアデザイン発展	3・4		2		
	実践キャリア論	3・4		2		
	ビジネス・コミュニケーションⅠ	2		2		
	ビジネス・コミュニケーションⅡ	3・4		2		
	産業と職業の研究	1		2		
	グローバル人材の形成	1・2		2		
	セルフブランディング	2		2		
	女性とキャリア形成	2		2		
	海外キャリア探訪A	2・3・4		2		
	異文化コミュニケーションA	1・2		2		
	異文化コミュニケーションB	1・2		2		
	国際コミュニケーションⅠ	1・2		2		
	日本文化交流A	2		2		
	日本文化交流B	2		2		
	中国文化交流A	2		2		2022年度休講
	中国文化交流B	2		2		2022年度休講
	国際文化交流A	2		2		
	国際文化交流B	2		2		
	海外文化研修A	2		4		
	海外文化研修B	2		4		
クオリティ・オブ・ライフの探究	1・2		2			
国際エコロジーの探究	1・2		2			
文学Ⅰ	1・2		2			
文学Ⅱ	1・2		2			
古代学Ⅰ	1・2		2			
古代学Ⅱ	1・2		2			
音楽と文化Ⅰ	1・2		2			
音楽と文化Ⅱ	1・2		2			
文化人類学Ⅰ	1・2		2			

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
	文化人類学Ⅱ	1・2		2		
	考古学Ⅰ	1・2		2		
	考古学Ⅱ	1・2		2		
	ジェンダー論Ⅰ	1・2		2		
	ジェンダー論Ⅱ	1・2		2		
	哲学Ⅰ	1・2		2		
	哲学Ⅱ	1・2		2		
	論理学Ⅰ	1・2		2		
	論理学Ⅱ	1・2		2		
	歴史学Ⅰ	1・2		2		
	歴史学Ⅱ	1・2		2		
	倫理学Ⅰ	1・2		2		
	倫理学Ⅱ	1・2		2		
	宗教と人間Ⅰ	1・2		2		
	宗教と人間Ⅱ	1・2		2		
	心理学Ⅰ	1・2		2		
	心理学Ⅱ	1・2		2		
	学校と子どもⅠ	1・2		2		
	学校と子どもⅡ	1・2		2		
	食生活と健康	1・2		2		
	青年と社会	1・2		2		
	生活世界の探究	1・2		2		
	人文地理Ⅰ	1・2		2		
	人文地理Ⅱ	1・2		2		
	社会学Ⅰ	1・2		2		
	社会学Ⅱ	1・2		2		
	現代中国の政治	1・2		2		
	現代中国の社会・経済	1・2		2		
	経済学Ⅰ	1・2		2		
	経済学Ⅱ	1・2		2		
	日本の経済と社会	1・2		2		
	日本の法と文化	1・2		2		
	中国の歴史・文化	1・2		2		
	日本国憲法	1・2		2		
	生物と環境Ⅰ	1・2		2		
	生物と環境Ⅱ	1・2		2		
	自然の探究Ⅰ	1・2		2		
	自然の探究Ⅱ	1・2		2		
	数学Ⅰ	1・2		2		
	数学Ⅱ	1・2		2		
	人間と科学Ⅰ	1・2		2		
	人間と科学Ⅱ	1・2		2		
	科学史	1・2		2		
	葡萄栽培とワイン醸造	3・4		2		
	計			198		
外国語教育科目	英語Ⅰ	1	2			2021年度以前入学生対象
	英語Ⅱ	1	2			2021年度以前入学生対象
	英語Ⅲ	2・3・4		2		2021年度以前入学生対象
	英語Ⅳ	2・3・4		2		2021年度以前入学生対象
	日本語Ⅰ	1	2			外国人留学生対象科目
	日本語Ⅱ	1	2			外国人留学生対象科目
	入門中国語	1	※2	2		
基礎中国語	1	※2	2			

区分	授業科目名	配当年次	必修単位数	選択単位数	自由単位数	備考
	中級中国語(前半)	2		2		
	中級中国語(後半)	2		2		
	語学留学Ⅰ	2・3・4		1		
	語学留学Ⅱ	2・3・4		1		
	総合英語Ⅰ	1		2		2022年度入学生対象
	総合英語Ⅱ	1		2		2022年度入学生対象
	コミュニケーション基礎英語A	1		2		
	コミュニケーション基礎英語B	1		2		
	コミュニケーション初級英語A	1		2		
	コミュニケーション初級英語B	1		2		
	資格英語(TOEIC)IA	1		1		
	資格英語(TOEIC)IB	1		1		
	日本語特講Ⅰ	1		2		外国人留学生対象科目
	日本語特講Ⅱ	1		2		外国人留学生対象科目
	実用日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目
	実用日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目
	実用日本語ⅡA	1		2		外国人留学生対象科目
	実用日本語ⅡB	1		2		外国人留学生対象科目
	アカデミック日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目
	アカデミック日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目
	アカデミック日本語ⅡA	2		2		外国人留学生対象科目
	アカデミック日本語ⅡB	2		2		外国人留学生対象科目
	キャリア日本語ⅠA	1		2		外国人留学生対象科目
	キャリア日本語ⅠB	1		2		外国人留学生対象科目
	キャリア日本語ⅡA	2		2		外国人留学生対象科目
	キャリア日本語ⅡB	2		2		外国人留学生対象科目
	日本語文法	1		1		外国人留学生対象科目
	日本語コミュニケーション	1		1		外国人留学生対象科目
	日本語語彙	1		1		外国人留学生対象科目
	計		8	59		
専門教育科目	スポーツ基礎演習	1	4			
	スポーツキャリア形成	2	4			
	スポーツ史	1・2		2		
	スポーツ経営学	1・2		2		
	スポーツ哲学(体育原理を含む)	1・2		2		
	野外活動・教育論	1・2		2		
	スポーツ社会学	1・2		2		
	スポーツ心理学	1・2		2		
	スポーツ教育論	1・2		2		
	スポーツ政策論	1・2		2		
	コーチング論(運動学、運動方法学を含む)	1・2		2		
	スポーツ医学	1・2		2		
	トレーニング論	1・2		2		
	体力論	1・2		2		
	機能解剖学	1・2		2		
	スポーツバイオメカニクス	1・2		2		
	スポーツ傷害論	1・2		2		
	情報処理(統計を含む)	1・2		2		
	スポーツ生理学	1・2		2		
	スポーツ栄養学	1・2		2		
	スポーツ健康科学論	1・2		2		
	実技実習a1(トレーニング/体づくり運動)	1・2		1		
	実技実習a2(ダンス)	1・2		1		

区分	授業科目名	配当年次	必修単位数	選択単位数	自由単位数	備考
	実技実習a3(器械運動)	1・2		1		
	実技実習a4 (陸上競技:短距離・跳躍・投てき)	1・2		1		
	実技実習a5(陸上競技:長距離)	1・2		1		
	実技実習a6(水泳・水中運動)	1・2		1		
	実技実習a7(スケート)	1・2		1		
	実技実習b1(バスケットボール)	1・2		1		
	実技実習b2(サッカー)	1・2		1		
	実技実習b3(ラグビー)	1・2		1		
	実技実習b4(ホッケー)	1・2		1		
	実技実習b5(バレーボール)	1・2		1		
	実技実習b6(テニス)	1・2		1		
	実技実習b7(ソフトボール)	1・2		1		
	実技実習c1(柔道)	1・2		1		
	実技実習c2(レスリング)	1・2		1		
	実技実習c3(空手道)	1・2		1		
	実技実習d1(野外活動:キャンプ)	1		1		
	実技実習d2(野外活動:水辺)	1		1		
	実技実習d3(野外活動:雪上)	1		1		
	スポーツ専門演習1	3	4			
	スポーツ専門演習2	4	4			
	競技スポーツトレーニング論	2・3・4		2		
	スポーツコミュニケーション論	2・3・4		2		
	競技スポーツ情報戦略論	2・3・4		2		
	競技スポーツマネジメント論	2・3・4		2		
	競技スポーツコーチング論	2・3・4		2		
	障がい者競技スポーツ論	2・3・4		2		
	競技スポーツデータ論	2・3・4		2		
	競技スポーツ戦術論	2・3・4		2		
	競技スポーツ体力論	2・3・4		2		
	競技スポーツ傷害論	2・3・4		2		
	競技スポーツ技術論	2・3・4		2		
	競技スポーツ心理論	2・3・4		2		
	競技スポーツ栄養論	2・3・4		2		
	トレーニング指導実習	3・4		1		
	競技スポーツ演習1(マネジメント)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習2(バイオメカニクス)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習3(ゲーム分析)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習4(体力)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習5(心理)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習6(傷害)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習7(トレーニング)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習8(データサイエンス)	2・3・4		2		
	競技スポーツ演習10(チームマネジメント)	2・3・4		2		
	スポーツ文化論	2・3・4		2		
	スポーツ行政論	2・3・4		2		
	スポーツビジネス論	2・3・4		2		
	スポーツメディア論	2・3・4		2		
	スポーツプロモーション論	2・3・4		2		
	スポーツマネジメント論 (スポーツマーケティングを含む)	2・3・4		2		
	地域スポーツ論	2・3・4		2		
	レクリエーション論	2・3・4		2		

区分	授業科目名	配当 年次	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
	障がい者スポーツ論	2・3・4		2		
	健康体力論	2・3・4		2		
	子どもスポーツ論	2・3・4		2		
	健康心理論	2・3・4		2		
	高齢者スポーツ論(要介護者を含む)	2・3・4		2		
	運動処方論	3・4		2		
	生涯スポーツ演習1(スポーツプロモーション)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習2(マネジメント)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習3(地域スポーツ)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習4(子どものスポーツ活動)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習5 (高齢者・要介護者のスポーツ活動)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習6(野外活動・教育)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習7 (健康運動指導等研修(事前事後指導を含む))	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習8(スポーツメディア論)	2・3・4		2		
	生涯スポーツ演習9(健康科学)	2・3・4		2		
	種目別コーチング演習1 (陸上競技:短距離・障害)	3・4		4		
	種目別コーチング演習2 (陸上競技:長距離・駅伝)	3・4		4		
	種目別コーチング演習3(水泳)	3・4		4		
	種目別コーチング演習4(スケート)	3・4		4		
	種目別コーチング演習5(バスケットボール)	3・4		4		
	種目別コーチング演習6(サッカー)	3・4		4		
	種目別コーチング演習7(ラグビー)	3・4		4		
	種目別コーチング演習8(ホッケー)	3・4		4		
	種目別コーチング演習9(バレーボール)	3・4		4		
	種目別コーチング演習10(ソフトボール)	3・4		4		
	種目別コーチング演習11(柔道)	3・4		4		
	種目別コーチング演習12(レスリング)	3・4		4		
	種目別コーチング演習13(空手道)	3・4		4		
	競技スポーツサポート演習1(マネジメント)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習2(バイオメカニクス)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習3(戦術・ゲーム分析)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習4(体力)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習5(心理)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習6(傷害)	3・4		2		
	競技スポーツサポート演習7 (チームマネジメント)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習1 (スポーツプロモーション)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習2 (スポーツマネジメント)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習3(子どもスポーツ)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習4(高齢者スポーツ)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習5(障がい者スポーツ)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習6(野外活動・教育)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習7(地域スポーツ)	3・4		2		
	生涯スポーツサポート演習8(健康科学)	3・4		2		
	保健体育科教育法1(体育)	2・3・4		2		
	保健体育科教育法2(保健)	2・3・4		2		
	保健体育科指導論	2・3・4		2		

区分	授業科目名	配当年次	必修単位数	選択単位数	自由単位数	備考
	保健科内容・指導論	2・3・4		2		
	体育科内容・指導論1(体育理論)	3・4		2		
	体育科内容・指導論2(体育実技)	3・4		2		
	学校保健学(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む)	2・3・4		2		
	衛生学(公衆衛生学を含む)	2・3・4		2		
	スポーツ英語a1(会話)	2・3・4		2		
	スポーツ英語a2(会話)	2・3・4		2		
	スポーツ英語a4(会話)	2・3・4		2		
	スポーツ英語b1(読解)	2・3・4		2		
	スポーツ英語b2(読解)	2・3・4		2		
	スポーツ英語b3(読解)	2・3・4		2		
	スポーツ英語b4(読解)	2・3・4		2		
	インターンシップ	2・3		2		
	教職特別演習Ⅰ	3		2		
	教職特別演習Ⅱ	4		2		
	健康運動特別演習	4		2		
	計		16	269		
教職専門科目	教職概論	2			2	(チーム学校運営への対応を含む)
	教育課程論	2			2	(カリキュラム・マネジメントを含む)
	特別活動論	2			2	
	生徒指導・教育相談	2			2	(生活指導及び教育相談(カウンセリングに関する基礎的知識を含む)の理論及び方法を含む)
	教育心理学(中・高)	2			2	
	教育社会学(中・高)	2			2	(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む)
	教育方法論	2			2	(情報機器及び教材の活用を含む)
	進路指導論	2			2	(進路指導の理論及び方法を含む)
	特別支援教育概論	2			1	
	学校と教育の歴史	3			2	
	総合的な学習の時間の指導法	3			1	
	介護等体験実習(事前事後指導を含む)	3			2	
	道徳教育指導論(中)	3			2	
	教育実習研修	4			2	(事前事後指導)
	教育実習Ⅰ	4			2	
	教育実習Ⅱ	4			1	
	教職実践演習(中・高)	4			2	
	計				31	
合計			24	526	31	

※1 2022年度生より、外国語教育科目は総合基礎教育科目に含め、原則すべて選択科目として開講する。

・ただし、2022年度留学生として入学した者については、「日本語Ⅰ」および「日本語Ⅱ」を必修とする。

・2021年度以前入学生については、従前の例により、外国語教育科目より、1か国語4単位(Ⅰ・Ⅱ)を選択必修とする。

※2 入学年度により必修の場合があるため、必修条件の有無については、各入学年次の教育課程表を参照すること。



別表Ⅱ（第65条関係；社会教育に関する科目） 削除

別表Ⅲ（第69条関係；管理栄養士国家試験の受験資格に関する科目）

〔健康栄養学部管理栄養学科〕

区分	授業科目名	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
専門教育科目	社会福祉概論	2			
	健康の概念と行政，環境	2			
	公衆衛生と疾病予防	2			
	解剖生理学Ⅰ	2			
	解剖生理学Ⅱ	2			
	臨床生理学	2			
	臨床生理学実験	1			
	疾病の成り立ちⅠ	2			
	疾病の成り立ちⅡ	2			
	生化学	2			
	細胞生化学	2			
	生化学実験Ⅰ	1			
	生化学実験Ⅱ	1			
	食品学総論	2			
	食品学各論	2			
	食品学実験	1			
	食品加工学	2			
	食品加工学実習	1			
	調理科学	2			
	基礎調理実習Ⅰ	1			
	基礎調理実習Ⅱ	1			
	応用調理実習	1			
	食事設計実習	1			
	食品衛生学	2			
	食品衛生学実験	1			
	基礎栄養学	2			
	栄養学実験	1			
	代謝栄養学	2			
	応用栄養学Ⅰ	2			
	応用栄養学Ⅱ	2			
	応用栄養学Ⅲ	2			
	応用栄養学実習	1			
	栄養教育論	2			
	栄養教育マネジメント	2			
	栄養教育マネジメント実習	1			
	栄養教育実践論	2			
栄養教育実践実習	1				
臨床栄養学総論	2				
臨床栄養学総論実習	1				
臨床栄養学各論Ⅰ	2				
臨床栄養学各論Ⅱ	2				
臨床栄養学各論Ⅲ	2				
臨床栄養学各論実習	1				

## 〔健康栄養学部管理栄養学科〕

区分	授業科目名	必修 単位数	選択 単位数	自由 単位数	備考
専門 教育 科目	公衆栄養学	2			
	公衆栄養マネジメント	2			
	公衆栄養学実習	1			
	給食計画・実務論	2			
	給食運営実習	1			
	給食経営管理論	2			
	給食経営管理実習	1			
	総合演習Ⅰ(学外実習事前・事後指導)	1			
	総合演習Ⅱ	1			
	校外実習(給食の運営)	1			
	臨地実習Ⅰ(公衆栄養学)	1			
	臨地実習Ⅱ(給食経営管理論)	1			
	臨地実習Ⅲ(臨床栄養学)	1			
計	87				

## 別表Ⅳ(第37条関係;学費等納入金)

## 〔法学部法学科、法学部政治行政学科、経営学部経営学科〕

項目 \ 入学年度	2022年度 入 学 生	2021年度 入 学 生	2020年度 入 学 生	2019年度 入 学 生
△ 入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授 業 料	916,000円	916,000円	816,000円	765,000円
教 育 充 実 費	380,000円	380,000円	380,000円	310,000円
計	1,496,000円	1,496,000円	1,396,000円	1,275,000円

## 〔健康栄養学部管理栄養学科〕

項目 \ 入学年度	2022年度 入 学 生	2021年度 入 学 生	2020年度 入 学 生	2019年度 入 学 生
△ 入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授 業 料	816,000円	816,000円	816,000円	750,000円
教 育 充 実 費	380,000円	380,000円	380,000円	310,000円
実 習 費	100,000円	100,000円	100,000円	220,000円
計	1,496,000円	1,496,000円	1,496,000円	1,480,000円

## 〔国際リベラルアーツ学部国際リベラルアーツ学科〕

項目 \ 入学年度	2022年度 入 学 生	2021年度 入 学 生	2020年度 入 学 生	2019年度 入 学 生
△ 入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授 業 料	1,216,000円	1,216,000円	1,116,000円	1,185,000円
教 育 充 実 費	380,000円	380,000円	380,000円	310,000円
計	1,796,000円	1,796,000円	1,696,000円	1,695,000円

## 〔スポーツ科学部スポーツ科学科〕

項目 \ 入学年度	2021年度 入 学 生	2021年度 入 学 生	2020年度 入 学 生	2019年度 入 学 生
△ 入 学 金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授 業 料	816,000円	816,000円	816,000円	795,000円
教 育 充 実 費	380,000円	380,000円	380,000円	310,000円
実 習 費	100,000円	100,000円	100,000円	90,000円
計	1,496,000円	1,496,000円	1,496,000円	1,395,000円

(注) △印は入学年度のみ。

別表V（第37条の2関係；在籍料）

内容	適応期間	在籍料
<ul style="list-style-type: none"> <li>・休学が許可された期間</li> <li>・卒業延期が許可された期間</li> <li>・ダブル・ディグリー・プログラムにより協定校にて修学する期間</li> </ul>	半期	30,000円
	1年	60,000円

## 学則の変更の事由及び時期を記載した書類

### 1. 学則の変更事由及び変更点

収容定員の変更に伴う学則第8条の入学定員、収容定員の変更 本大学の収容定員を変更するため、法学部法学科の入学定員を「280名」から「260名」に、収容定員を「1,120名」から「1,040名」に、スポーツ科学部スポーツ科学科の入学定員を「170名」から「190名」に、収容定員を「680名」から「760名」にそれぞれ改める。

### 2. 学則の変更の時期 令和5年（2023年）4月1日

### 3. 学則の変更の箇所 第8条

### 4. 添付書類 (1) 学則全文 (2) 学則新旧比較対照表

令和5（2023）年度 山梨学院大学学則 新旧対照表（案）

改定（案）					現行				
山梨学院大学学則					山梨学院大学学則				
第8条 本大学の収容定員を次のとおり定める。					第8条 本大学の収容定員を次のとおり定める。				
学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員	学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員
法学部	法学科	<u>260名</u>	—	<u>1,040名</u>	法学部	法学科	<u>280名</u>	—	<u>1,120名</u>
	政治行政学科	2020年度 学生募集停止	—	在学生の卒業 を待って廃止		政治行政学科	2020年度 学生募集停止	—	在学生の卒業 を待って廃止
経営学部	経営学科	320名	—	1,280名	経営学部	経営学科	320名	—	1,280名
健康栄養学部	管理栄養学科	40名	10名	180名	健康栄養学部	管理栄養学科	40名	10名	180名
国際リベラルアーツ学部	国際リベラルアーツ学科	50名	—	200名	国際リベラルアーツ学部	国際リベラルアーツ学科	50名	—	200名
スポーツ科学部	スポーツ科学科	<u>190名</u>	—	<u>760名</u>	スポーツ科学部	スポーツ科学科	<u>170名</u>	—	<u>680名</u>
<u>この学則は、2023年4月1日から施行する。</u>									